

歌敷山中学校同窓会会報

第23号 (平成28年11月5日号)





目 次

| | | 頁 |
|--------------------------------|----------------|------|
| ・「ろくさん」のことなど | 同窓会会長 山口 雅登 …… | (1) |
| ・今年はおリンピックイヤー、 来年は創立70周年 | 学 校 長 玉橋 雅人 …… | (2) |
| ・歴史的な視野を広げる | 教 頭 今井 敬太 …… | (3) |
| ・母校部活動活躍状況 …… | | (4) |
| ・PTA活動を通して …… | | (5) |
| ・同窓会開催報告 …… | | (6) |
| ・同窓会活動報告 …… | | (11) |
| ・同窓会ホームカミングデイ開催報告 …… | | (15) |
| ・第69回母校体育会・文化発表会-作品展-(参加報告) …… | | (16) |
| ・HP紹介 …… | | (19) |
| ・同窓生便り …… | | (20) |
| ・同窓生近況報告 …… | | (24) |
| ・母校・同窓会のあゆみ(年表) …… | | (35) |
| ・会計報告 …… | | (37) |
| ・同窓会規約 …… | | (37) |
| ・役員・評議員一覧 …… | | (39) |
| ・各委員会からのお知らせ …… | | (41) |



「ろくさん」のいっぴなぶ

同窓会会長 山口 雅 登

一九七〇年代の半ば頃、神戸に「ろくさん」と名乗る市民グループがありました。その名の通りミニコミ誌『ろくさん』を発行し、市民的立場からの自由な意見を活発に繰り広げていました。特に「しゃべくり」と呼ばれた神戸弁丸出しで、下

ネタ満載の鼎談は評判を呼び、ついには本にまとめて自ら出版するまでになりました。『指導者なんかいらんわい』、『教育されてたまるかい』、『福祉社会のいやらしさ』の三冊が、『ろくさんはしゃべくり』シリーズとして一年に一冊ずつ発行され続けました。私がこのグループをフォローしたのは、一九七七年四月発行のミニコミ誌『ろくさん』第十一号までですが、その最終頁の後書きに「ろくさん」の名前の由来が書かれています。

「初期六三制育ちのわれわれの貴重ともいえる教育体験に基づき自分自身の眼

で物事の本質を見すえて人々に語りかけ、ある時はぐっと踏み止り、ある時は自由に羽ばたく勇氣を持つ人々と共に心を開いていくために、このミニコミを発行しています。」

同窓会会報第二号（昭和五十七年発行）には「座談会 YOUNG & OLD 大いに語る」という記事が掲載されています。一回生の竹中義明初代会長以下卒業生七名と母校に発足時から十四年間在職された岸本栄造先生を交えた座談会で、母校創設期の頃のとて興味深い内容が語られています。その座談会の司会進行と編集を務めたのは私ですが、その時私の頭の片隅にあったのは、「ろくさんはしゃべくる」のスタイルと「初期六三制」即ち新制中学発足時期の、公教育のエアポケットとでもいえるべき数年間に対する強い興

味でした。それはまた一回生の作家灰谷健次郎の中学時代への関心にもつながるものだったのです。

客観的には戦後の六三制とは何だったのでしょうか。木村元著『学校の戦後史』（岩波新書）にある記述です。

「一九四〇年代の世界の学校制度の動向に視野を広げてみると、中等学校レベルをフルタイムで義務化していたのはアメリカのほかには無かった。その意味で、新制中学校の義務教育化が決定されたことは、世界的に大いなる実験ととらえられ、戦後の日本の学校の行く末を占うものとして注目されたのである。」

来年、歌敷山中学校は創立七十周年を迎えます。六三制はいま大きな曲がり角にさしかかっています。すべての子どもを平等に扱おう、どんな子も排除しないという公教育の理念はなお健在であると思えます。いろんな子がいて、いろんな学びがある『場』をこれからも大切にしたいと思えます。



今年はオリンピックピックイヤー、 来年は創立七十周年

学校長 玉橋 雅人

「いよいよ中学校において給食が始まります」と昨年書いたにもかかわらず、異物混入等により一時停止となりましたが、間もなく再開されるようです。再度準備を整えて待ちたいと思います。

本年度は武道場の修繕やプールのテナント・フェンス、来賓トイレの改修など、設備面も少しずつ整えることができました。また、夏季休業中の三日間の授業日や、入試制度の改編も三年目を迎え、さらに充実させ、適正に応じて慎重に進めていきたいと思っております。

さて平成二十八年年度の学校状況ですが、全校生徒数七百二十二名、一年生七学級、二年生六学級、三年生六学級、特別支援学級一学級、合計二十学級と、昨年度よりさらに生徒数増となり、今後増加傾向と予想されます。

学年の大きな活動として、一年生（七十回生）は、五月十二日（木）、十三日（金）の一泊二日、淡路島の国立淡路青少年交流の家で野外活動を行いました。協力することの大切さ・困難に打ち勝つ気力と体力・豊かな心と感性・自立心を養うの四つを目的とし、団体行動や学年レクリエーションの綱引き、オリエンテーリングなどの活動を行い、クラスの団結力、学年の絆を深めました。

二年生（六十九回生）は、六月二日（木）

から四日（土）の二泊三日、岡山県の国立吉備青少年自然の家で野外活動を行いました。学年の団結を高め、さらなる絆を深める。豊かな自然の中で規律を守り、自ら進んで行動することを目的とし、オリエンテーリングや学年レクリエーション、二クラスずつによるカッター活動・制作活動・フライングディスクゴルフ、キャンプファイヤー、野外炊飯とまさに自然の中での活動となりました。

三年生（六十八回生）は、熊本地方の地震により日程・場所が変更となりましたが、六月十七日（金）から十九日（日）の二泊三日、関東方面での修学旅行を行いました。ドイツ・スイスの班活動ではキャストの仕事に対する姿勢やホスピタリティーを学びました。都内の班別研修では日本の中心を自らの目で体験しました。最終日、富士山周辺の五感体験研修では大自然に触れることができました。まさに支え愛、高め愛、集団の力で実現する力を身に付け、メンバーシップ・リーダーシップをつかみ取り、最高学年としてふさわしい充実した修学旅行でした。

次に部活動ですが、九十七％（運動部七十二％・文化部二十五％）と高い入部率となり毎日活発に活動しています。第五十六回の市総体ではサッカー部、水泳

部男子が総合で優勝し、水泳部の男女総合が準優勝。個人の部でもソフトテニス部が五位に入賞し、節目となる第六十回の県総体に出場しました。また水泳部の辻本晃誠君が一〇〇m平泳ぎで近畿総体に出場しました。文化部の方でも吹奏楽部が市で金賞を受賞し、四年連続県のコンクールに出場しました。放送部の藤本みりさんは、全国の放送コンテスト県大会で優秀賞を受賞し、全国の決選へと進みました。

たくさんの応援をいただき素晴らしい成績を残すことができました。

今年第三十一回の夏季オリンピックイヤー、南アメリカ大陸では初めてのリオデジャネイロで開催されました。開会式では豊かな自然や多様性を誇るブラジルの歴史がダイナミックな演出で繰り広げられ、終盤では環境問題にも焦点を当て、見事なまでの演出には大変感動しました。そして競技が始まり、日本はメダルのラッシュ、柔道では男女合わせて十二個のメダルを手にするなど、最終的には金十二、銀八、銅二十一、計四十一個のメダルを獲得し、四年後の東京オリンピックに大いに期待が高まり、日本のおもてなしが世界に発信され、大成功に終わることを今から期待したいと思います。

最後になりましたが、同窓会からはいつも多岐に渡って応援をいただき、感謝申し上げます。毎年卒業生の数も増え、同窓会組織もますます大きくなってまいります。在校生共々、今後ともよき伝統を引き継ぎ、更なる同窓会の発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。



歴史的な視野を広げる

教頭 今井 敬太

着任二年目になります今井敬太でございます。どうぞよろしくお願いたします。山があり海が見え、この環境の中で一年勤務させていただき、本当に素晴らしい学び舎であると感じております。

生徒達は何事にも真面目に一生懸命取り組み姿勢が素晴らしく本場に頼もしく感じます。また同窓会の方々の手厚いバックアップや伝統行事等は他校にないものであり、またその継承も生徒達は意欲的に取り組んでおります。特に同窓会入会式では、歴史的なお話をたくさん理式様よりいただきました。

またこの一年で歌敷山中学校六十九年間の歴史の話題が同窓会の会場で多く語られ、昭和二十二年神戸市立霞ヶ丘中学校として開校した時の様子、昭和二十三年馬小屋校舎の風景写真、昭和二十四年霞ヶ丘中学校から歌敷山中学校に校名変

更し、新校舎十二教室完成、そして昭和二十五年本部を現在地に移転、昭和二十七年校歌制定、昭和二十九年二月標準服制定、昭和二十九年六月に初の学芸会（現…文化発表会）開催、昭和三十年五月に初の体育会開催、昭和三十四年講堂（現…一号館）建設、昭和三十五年三月木造校舎焼失、昭和三十七年新校門（現…正門）完成、昭和三十九年現プール完成、昭和四十一年四十二年新設舞子中へ分離、など本当に当時の様子が目に浮かぶように語っていただき学ばせていただきました。

また生徒達は歴史的な視野の広い話題を通して自分には何が課題なのか。今何をすべきか。また教えていただきありがたいの感謝など磨くべき事柄を沢山見つけることと思います。今度ともご支援ご協力をよろしくお願いたします。



母校部活動活躍状況

◆部活動 実績一覧

平成二十七年秋から二十八年夏の大会までの顕著な成績を紹介いたします。同窓会からはいつも激励を頂き、心より感謝とお礼を申し上げます。

【水泳部】

三月 第三十四回兵庫県中学校対抗水泳競技大会

(男子)

男子総合 第四位

一〇〇m自由形 第一位

一〇〇m平泳ぎ 第二位

二〇〇m平泳ぎ 第二位

七月 神戸市総合体育大会

男女総合 第二位

(男子)

男子総合 優勝

五〇m自由形 県大会出場

一〇〇m自由形 県大会出場

八月 兵庫県中学校総合体育大会

(男子)

一〇〇m平泳ぎ 第五位

近畿大会出場

【サッカー部】

十二月 第六十六回神戸市中学校サッカー新人大会

新人大会

優勝

県大会出場

七月 神戸市総合体育大会

優勝

県大会出場

【ソフトテニス部】

七月 神戸市総合体育大会

個人ダブルス 入賞

県大会出場

【吹奏楽部】

十二月 第四十三回兵庫県アンサンブルコンテスト神戸地区大会

金管八重奏 金賞

サクソフォン 銀賞

中A部門 金賞

七月 第六十三回兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会

中A部門

神戸市代表 金賞

中A部門

八月 第六十三回兵庫県吹奏楽コンクール兵庫県大会

中A部門 銀賞

中A部門 銀賞

【放送部】

七月 第三十四回NHK杯全国中学校放送コンテスト兵庫県大会

アナウンス部門 優秀賞

全国大会出場

全国大会出場

一年前の自分を超えて

(放送部) 三年 藤本みのり

私が放送部に入部した理由。それは、姉が放送部だったからというだけ。しかし、入部し活動していく中で、声を出す楽しさ、人に伝える喜びを強く感じるようになっていった。

昨年のコンテストでは、沢山練習したにも関わらず佳作だった。初めてのコンテストで佳作をとれたことは嬉しかった。だが、アナウンスするテーマから、文章の内容、構成、そして読みを完成させるまでの時間と労力を考えると悔しかった。自分で楽しんで読むだけでは足りない。人に伝わらなければアナウンスにはならないと気づかされた。

今年、二度目のコンテストであり最後のコンテストでもあった。さまざまなテーマの案を集め、考えぬいた末「アンクルン」という楽器について原稿を書くことに決めた。あまり知られていない楽器なので、興味を持って聴いてもらえるかもしれない。また、この楽器は今年、本校にやってきたばかりであるため、今回、テーマにするには最適だと思ったからだ。結果が返ってきて、優秀賞をとる

ことができたこと、全国大会へ行けるということを知った時は、涙が出るほど嬉しかった。あの感動は忘れられない。

三年間の積み重ねが良い結果で返ってきたことを嬉しく思う。これは、一緒に活動してきた仲間、指導し支えてくださった先生方のおかげである。また、横断幕を作っていたいただいた同窓会の方々に感謝の気持ちでいっぱいだ。そんな皆さんに恩返しをしたいという気持ちで全国大会に送るアナウンスを録音した。

こうしている間にも時が流れて行き、放送部の仲間と共に活動できる時間は刻一刻と少なくなっていく。残り少ない時間を大切にし最後まで一生懸命、練習に励んでいきたい。



PTA活動を通して

PTA副会長 横島 祥子

同窓会の皆さま、日頃より歌敷山中学校PTA活動にご協力・ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

歌敷山中学校には、今は高三になる長男に引き続き、現在中三の長女がお世話になっております。入学以前から、地域の方々より折にふれ歌敷山中学校に対する誇りというものを感じておりました。実際に我が子を通わせるようになり、健全で充実した学校生活を送っている子ども様子から、なぜ地域の方々にもこれほど愛されているのか、納得いたしました。同窓会の皆さまの手で大切に脈々と受け継がれてきたこの素晴らしい伝統の中に子どもを学ばせることができ、親としてありがたい気持ちでいっぱいです。

同窓会の皆さまが歌敷山中学校へ寄せて下さるあたたかいご支援に心から感謝いたしますと共に、皆さまの母校への大きな誇りに応えられるよう、私自身もPTA活動を通じて、少しでもお役に立てるよう努めてまいります。今後ともご指導のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

同窓会開催報告

◆平成二十七年同窓会総会

平成二十七年同窓会総会は、十一月七日（土）舞子ピラにて開催されました。まず「あじさいホール」で総会を行い、続いて「六甲の間」の三分の二を使って懇親会、同じ「六甲の間」の残り三分の一を使って六回生の卒業六十周年記念同期会がそれぞれ開催されました。同じフロアでありながら、パーティーションは完璧で、隣の会の音は一切聞こえず、しかも相互の移動は容易で予想以上に好評でした。

議事に先立ち、恒例の母校吹奏楽部の素晴らしい演奏がありました。舞台の上だけではなく、部員の生徒達の一部は客席の通路を利用して、舞台の演奏に合わせたダンスまで披露し大いに盛り上げてくれました。因みに、わが歌中吹奏楽部は、



母校 吹奏楽の演奏

今年の兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会で金賞、県大会で銀賞を受賞しています。

総会では、司会の大野由華利さん（二十九回生）による開会の辞に続き、物故者への黙



司会 大野由華利さん (29回生)

祷で始まりました。今回が最後となる濱田豊機同窓会長の開会挨拶の後、来賓紹介の中では六回生の記念同期会に出席される元最高裁判事今井功氏が紹介されました。また来賓を代表して母校の玉橋雅人校長と高田総一PTA会長から祝辞を頂きました。議事に入り、活動報告、会計報告、



玉橋雅人校長挨拶

監査報告の後、山口雅登新任同窓会会長の紹介。母校への記念品贈呈（奨励賞八件）と滞りなく進行し、無事終了しました。大野さんの落ち着いた司会ぶりも好評でした。

懇親会では、記念回生である十六回生、二十六回生、三十六回生の出席者が思いのほ



ビンゴ

か少なく、やや残念な面もありましたが、回生毎に集まったテーブルでは持参の記念アルバムを広げながら、話題は尽きぬ様子でした。テーブル毎の自己紹介を兼ねたスピーチや記念写真の撮影。十七回生有志によるビンゴゲームなどで楽しく時間を過ごす中、二時間半があつという間に経ち、最後は全員による高らかな校歌斉唱でめでたくお開きとなりました。



景品受け



3回生

❖ 卒業六十周年記念同期会を

無事終えて

六回生 伊藤 宏

我々歌中六回生（昭和三十年卒）は、平成二十七年十一月七日（土）、舞子ピラ甲の間において卒業六十周年記念の同期会を開いた。六回生はこれまで卒業五十周年（平成十七年、七十二名参加）、卒業五十五周年（平成二十二年、四十名参加）の各記念同期会を歌中同窓会総会と同時に開催してきた。この日も同じ会場で総会があったが、卒業六十周年の同期会を同時に開催したのは六回生が初めてのケースである。

当日は、当初出席予定の四十四名のうち三十九名（男子二十六名、女子十三名）が出席した。同期会に先だち、出席者は全員隣の「あじさいホール」で行われた総会に参加し、母校吹奏楽部の演奏と総会議事にお付き合いした後、記念同期会へと移った。

同期会は、集合写真撮影後、伊藤の司会でスタートした。最初に司会から今回開催に至った経過説明の後、すでに他界された恩師七名と同期生四十八名に対して黙祷を捧げた。次いで元最高裁判事、今

クを握って頂いた。この後クラスごとにステージが上がって記念撮影、校歌斉唱後、幹事を代表して山崎浩君が中締め挨拶を行い、盛会裏のうちに三時間余りの会はお開きとなった。

井功君の発声で乾杯、祝宴に入った。今回は大おしゃべり会と銘打つただけに、六つに分かれたテーブルとテーブル間で大いに歓談がすすんだ。こんな中、となりの宴会場から先輩の原田盈氏（三回生）が顔を出された。同氏からは我々の祝いにと灘の清酒「福寿」の差入れがあったが、この酒はストックホルムでのノーベル賞の晩餐会で振る舞われたことで有名である。またこの間、総会に臨席の山口雅登・濱田豊機新旧同窓会長及び玉橋雅人校長、今井敬太教頭の表敬もあり、それぞれ祝辞・エールを頂いた。そして、祝宴も終わり近く、遠来組を代表して男女一人ずつスピーチを頂くことになり、男子では香川県丸亀市和氣利明君、女子では神奈川県藤沢市伊達愛子さんにそれぞれマイ

既述のように、このたびの卒業記念を冠しての同期会は三回目、幹事としては年齢的にも恐らくこれが最後の集いになるのでは、との思いからこの十年余りの同期会活動のいわば集大成と位置付けて取り組んだ。無事終えてみて、なにがしかの達成感を覚えるところがある。ただ、出席者からはその後数々のメールやほがきを頂いた。皆さん総じて次回も継続して開催してほしいとの要望である。傘寿や卒業六十五周年、七十周年を迎えたときとなるのであろうが、これらの節目に拘ることなく「集まろう！」という機運が高まるようなことがあれば、それを捉えて同期会開催を考えてみたいと思う。そのような機会がまた訪れ、皆と再会できると健勝であり続けたいものである。



2015年11月7日 於：舞子ピラ



母校より表敬、玉橋校長（右）と今井教頭



今井君、乾杯の挨拶



熱弁！初参加の和気君



遠来の伊達さん、スピーチ



司会を務める伊藤君



G組、全員集合！

◆ 第十一回生 卒業五十五周年記念 同期会の概況

実行委員長 酒井 康夫

開催日：二〇一五年十月十五日（木）

十二時受付 十二時半開宴

十四時四十五分閉会

場 所：神戸「神仙閣」

参加者：六十二名

（男性二十六人、女性三十六人）

会 費：五、〇〇〇円

二〇一〇年十月十一日、舞子ビラにて五十周年記念同窓会を開催し、その時は四十名ほどの参加だったと記憶しております。

今回の開催のきっかけは、前回開催時に残った会費の残金の処理についてクラス代表委員に問いかけたのが始まりでした。

代表委員全員の同意を得て、五十五周年記念同期会に向けた取り組みが始まりました。参加者もほぼ予定の範囲内におさまり、当日を迎えました。

特別な企画もなく、開会挨拶、各クラ

スの代表紹介、集合写真撮影、物故者への黙祷のあと、食事を開始しました。

テーブルの配置も指定せず、思い思いに席についてもらいました。

同じ時代に、同じ学び舎で勉強し、遊び、生活を共にした仲間です。

当時の思い出、その後の人生、今後の人生設計等について自由に懇談していただく形式にいたしました。記念写真は集合写真一枚を撮り、閉会までに全員に配付いたしました。

総括として、大変盛り上がった同期会だと自負しております。今回が、最後かも知れないという気持ちも多少ありましたが、まだまだ終わりそうにありません。

五年後を目的に、また元気に再会しようと呼びかけ、最後に校歌を斉唱し、同期会は盛況のうちに、閉会となりました。

その後の行動は把握しておりませんが、そのまま散会するはずはありません。

カラオケもよし、お茶を飲むのもよし、酒を酌み交わすのもよし。

それぞれ三ノ宮の街へと繰り出してきました。





24 回生同期会 平成 28 年 2 月 13 日 明石グリーンヒルホテル 長谷 英彦



18 回生同期会 平成 28 年 10 月 8 日 (土) 明石グリーンヒルホテル 田中真理子・黒田 修一

同窓会活動報告

◆第六十八回母校体育会(参加報告)

二〇一五年の体育会は、九月十九日(土)晴天下の母校第一グラウンドで行われました。当日は、午前九時開会式の後、ラジオ体操に始まる全二十の演技があり、午後三時三十分閉会式をもって終了しました。

私たち同窓会は、今回もPTA・同窓会・来賓・職員による「玉入れ」の競技に参加しました。なお、この競技に特別参加した約一〇〇名の地域の子供たちには、恒例により同窓会から「参加賞」(文具セット)を配りました。

◆第六十八回母校文化発表会 ― 作品展 ― (参加報告)

二〇一五年の文化発表会は、十月二十四日(土)午前九時より母校一号館(舞台の部)と五号館(展示の部)で行われました。

私たち同窓会は、今回も「PTA・同窓会作品展」に出展しました。恒例により、出品頂いた方々とその作品を左に紹介し

ます。(敬称略、氏名後ろの○は回生、()は作品名です。)

花田春洋⑩(アクリル・コラーージュ・パステル「ハナ」、「陽(ひ)、サムホール」、「コラーージュ」、「流れ」、「物憂い」、「無」)、林佐名哉⑦(刺繍「コスモス」、「れんげ」、「テンプルクロス」、「日傘」)、津田美智子⑨(刺繍「バラ」、「ペーパーボックス・カバー」、「テンプルセクター」)、岸波千恵⑥(ガラスアート「クリスマス」、「鯉」、「お雛さま」、「カトレア」)、ブリザーブフラワー「お正月飾り」、藤本純子⑰(原色ドライフラワー「四季を超えた花たち」)、阿部洋子⑰(折り紙・切り絵「小さな世界」)、濱田豊機⑪(展示「蘇州刺繍」)の皆さんです。

なお、当日はPTAのお世話により恒例の模擬喫茶「カフェうたしき」が一号館に開設され、同窓会から茶菓子一〇〇名分を差入れました。

◆平成二十七年ふれあい グランドゴルフ大会(参加報告)

母校ふれあい懇話会主催による恒例の「ふれあいグランドゴルフ大会」が、平成二十七年十二月五日(土)母校第一グラウンドで行われました。大会には母校生

徒、校区の霞ヶ丘、東舞子各小学校の児童、PTA・教職員を始め、青少協、老人会、婦人会、こども囲碁クラブなどから約一〇〇名が参加し、プレーを通じてそれぞれ交流を深めました。

同窓会はこの大会に平成十一年に初めて参加して以来十七年連続して参加していますが、今回からはふれあい懇話会のメンバーとして協賛団体に名を連ね、大会の運営にも協力しています。

なお、今回同窓会からは次の九名が参加しました。回生順に、永富敏之④、永富典子⑦、林佐名哉⑦、黒島陸枝⑦、平野裕美⑦、津田美智子⑨、濱田豊機⑪、藤本純子⑰、山口雅登⑰の皆さんです。



◆平成二十八年年度母校・PTA・同窓会 三者懇談会（開催報告）

平成二十八年年度三者懇談会が、六月十五日（水）午後七時より垂水本通り「喫茶ブラジル」三階で開催されました。同窓会活動に対する母校とPTAの協力と支援に感謝しつつ、なお一層の親睦と相互理解を深める目的で同窓会が毎年主催しているものです。

今回は母校から玉橋校長、今井教頭、田中教諭（二年主任、吹奏楽部顧問）、御藤教諭（教務）、吉川教諭（三年主任、総務）の五名、PTAから高田会長、松本、横島両副会長の三名、同窓会から山口会長、青木副会長、藪事務局長、濱田相談役、藤本理事、中泉理事の六名が出席しました。

懇談会は山口会長の挨拶から始まり、自己紹介の後、それぞれの活動状況の報告が順次行われました。そして高田会長に乾杯の音頭を取って頂きました。

実はこの日は、三年生が修学旅行に出

発する二日前でした。それで三年主任の

吉田先生は準備のために大変忙しく、この日も少し遅れて参加されました。今年の修学旅行は当初九州方面が予定されていましたが、四月に発生した熊本地震のため急遽東京方面に変更されたとのことでした。懇談会も修学旅行の話題で盛り上がりました。東京都内では生徒達が各自携帯電話を持ってグループ別に自由行動をするという話には、時代の違いを感じました。

あつという間に二時間が経過したところで、玉橋校長に中締めのご挨拶をお願いし、取りあえずの散会となりました。



◆歌中ふれあい懇話会報告

平成二十八年六月二十三日（木）午後、平成二十八年度第一回ふれあい懇話会が母校会議室にて開催されました。

歌中、霞ヶ丘小、東舞子小の三校の校区をひとつの地域として捉え、各校の校長を中心に、教職員・PTA・同窓会や青少年育成協議会等の地域の支援者の各代表が委員となって「家庭・地域・学校」の連携を深め、子供たちの健全育成を進めていくことを目的とする活動です。

今回は新年度となって委員の顔ぶれも一新されましたので、自己紹介と共に各校・各代表の近況報告と情報交換が行われました。そして懇話会年間活動計画が事務局の板倉先生から発表され、更に「いじめ防止小中地域連絡会議」の説明がありました。

『あいさつ 声かけ 地域の子
ふれあい 手伝い 家庭から』
が活動スローガンです。

◆ 学校評議員会報告

学校評議員会は学期ごとに年三回開催されています。平成二十八年度は第一回目が平成二十八年六月二十三日（木）の午後、ふれあい懇話会終了後に母校校長室にて開催されました。

学校評議員は、校長の推薦により、市の教育長が委嘱します。その役割は、学校運営についての意見を述べ、評価を行うこと及び保護者・地域との連携・協力の橋渡し役を担うことです。そのため学校評議員は、教育に関する理解と識見を有する者や、学校と連携し支援する組織の代表者・構成員であることが必要とされます。今年度は七名の学校評議員が委嘱されましたが、同窓会会長の山口もその一人です。

第一回目の評議員会では、今年度の教育目標や行事予定の説明があり、平成二十七年学校教育に関するPTA関係者等へのアンケートの集計結果が報告されました。それによると、歌中は安全対策や部活動については高い評価を得ている一方、施設・設備の整備や特色ある取り組みについては評価が低いようでした。

また個別の意見として「病んでいる桜の木が多い」という指摘があり大変気になるところでした。

◆ 第六十七回 同窓会入会式

平成二十八年三月九日、前日までのポカポカ陽気から一転して、冷たい雨が降る中、第六十七回生の同窓会入会式が行われた。式は今回が三回目という中泉理事（二十二回生）の司会で始まり、まず卒業生と同窓会役員があいさつを交わした後、玉橋校長先生から「神戸市内では一番組織が

しつかりしていると言われている歌中同窓会の一員になれることはとても素晴らしい。今後とも母校の発展のために協力してほしい」とのあいさつを



いただいた。

これを受ける形で昨年の総会後に就任した山口雅登会長（十七回生）が、同窓会の組織や沿革などを紹介する歓迎のあいさつを行った。また、

六十七回生を代表として小川絃君が「私たち六十七回生も歌中同窓会の一員であることを誇りに思い、母校のさらなる発展のために日々努力していきます」と力強く入会のあいさつを行った。

最後に、全員で校歌を斉唱し、式を締めくくった。六十七回生は二四八名で、これにより会員総数は二七四三八名となった。

（参加役員は原田（三回生）・藪（八回生）・吉田（九回生）・濱田（十一回生）・藤本（十七回生）・山口（十七回生）・青木（二十二回生）・中泉（二十二回生）以上八名）



◆第六十七回 卒業式

平成二十八年三月十日（木）午前十時より母校講堂にて、第六十七回卒業証書授与式が行われました。七クラス二四八名の生徒が巣だつて行きました。去年から高校進学の際の制限がなくなりました。現に六十七回生の新しい同窓会評議員四名の内、二名は神戸高校に進学するそうです。これは今後の歌中同窓会の活動にも何らかの影響が出て来るでしょうか。玉橋校長の演壇での所作やお話しぶりにはいつも敬服しますが、今回の式辞もイチロー選手を例に取った印象深いものでした。卒業生の合唱は「春に」と「仰げばと尊し」の二曲。後者は久々に聞いたとシニア世代には大変好評でした。以下の祝詞を贈りました。

第六十七回卒業生の皆様

春の訪れを告げる風が心地よい今日、たくさんの思い出とあふれる希望を胸に、なつかしき母校歌敷山中学校をたくま

く巣立たれることに精いっぱい祝福の意を捧げたいと思います。

皆様の学びの道はこれからもまだまだ続きますが、どうぞお体をお大事に、そしておひとりおひとりのご多幸を心から念じてやみません。

平成二十八年三月十日

歌敷山中学校同窓会 会長

山口 雅登

◆第七十回 入学式

平成二十八年四月十一日（月）午後二時より母校講堂にて七十回生の入学式が行われた。七クラス二六三名が入学しました。世間一般では生徒の減少傾向が心配されている中で、歌中だけは逆に増加

しています。大変喜ばしいことですが、

建物設備の老朽化は喫緊の課題といえそうですね。新入生代表岡崎すずさんの「誓いの言葉」は可愛らしく、しかも堂々と

る歓迎の歌「時の旅人」も大変感動的でした。同窓会からも以下の祝詞を贈りました。

第七十回新入生の皆様

美しい四月のこの佳き日、初々しく輝くような新入生の皆さんが、わが母校歌敷山中学校に入学されたことを心より喜び、お祝い申し上げます。

「歴史と伝統を誇る」というのは、ただの言葉だけのことではありません。この学校には至る所に宝物が埋まっています。それらは、皆さんのこれからの人生に役に立つものばかりです。どうか出来るだけたくさんの宝物を見つけて下さい。そして出来るだけたくさんの友達を作ってください。

平成二十八年四月十一日

歌敷山中学校同窓会 会長

山口 雅登

第六回同窓会ホームカミングデイ開催報告

わたしはネコ。なまえ？ないみたいですよ。きょうは、わたしがホームカミングデイのご報告をします。

開催日は四月三日(日)。去年と同じで、桜の開花に合わせて日取りです。最近は天候不順で開花予想が不安定ですが、何とか的中し今年もほぼ満開の桜を心行くまで楽しむことができました。吹奏楽部の「さくらコンサート」は三月二十七日(日)に開催されましたので、今年も別々だったのが少し残念でしたが、来年は同時開催の予定です。ぜひ楽しみにしてお待ち下さい。

図書室での「ホームルーム」の内容をご紹介します。DVD『母校と同窓会の歴史』の上映と歴代卒業生の記念アルバム・文集の展示は定番です。毎回とても熱心にご覧になる方が必ず何人かおられます。

P.T.Aのお母さま方の本当に熱心なご協力による喫茶コーナーは、今年も大好評でした。コーヒー・お茶・ジュースと取り揃え、何杯でもお替りOK、しかもお菓子つき。ネコは遠慮深いけど、さて人間はどうかしら？

催し物のご案内をしまして

よう。長野宗匠(四回生)のお茶席(呈茶)はいつも順番待ち。今年

はさらに藤本純子さん(十七回生)によるお琴の演奏がありました。三味線

なくてよかったですわ。そして阿部

洋子さん(十七回生)指導の『折り紙教室』

では、子どもたちも熱心に参加していました。さて今年

の句会には『ねこはい句会』と題して開催。ネコが俳句

を作るので「ねこはい」。「自分

がネコだったら、どんなかな」と思っ俳句をひねるという趣向です。化け猫じゃあるまいし、との声もちらほら。それでも十八句集まりました。玉橋校長、今井教頭などゲスト審査員による投票の結果、次の三句が入賞しました。



一位 藤本 純子(十七回生) 作

梅取りて 牛の背をなで 歩むかな

二位 伊藤 宏(六回生) 作

春風に 仄かに芳香 花かつお

三位 東石 満夫(十七回生) 作

屋根の上 ねこのうたた寝 春うらら

今年に入賞者に景品も用意され、校長先生より贈呈されました。

このような次第で約三時間の楽しい集いは終わりました。人間につき合うのはホント疲れます。

「十四、五年ヒトと暮らしてわが老後」ダニヤ。あ、歳がばれました？

**サクラの学校開放に合わせて
“ホームカミングデイ、を開催予定**

平成29年度は4月1日(土)、2日(日)のサクラの学校開放に合わせて「第7回ホームカミングデイ」の開催を4月2日(日)に予定しています。ホームページ、新聞広告等で改めてご案内致しますので、ご期待下さい。



二〇一六年の体育会は九月十七日(土)台風十六号と秋雨前線に心配されましたが晴天下の母校第一グラウンドで行なわれました。当日は午前九時開式の後、ラジオ体操に始まる全十八の演技があり、午後三時三十分閉会式をもって終了しました。私達同窓会は、今回もPTA・



参加賞の整理券を受け取る子供達(同窓会から)



玉入れ



◆第六十九回母校体育会(参加報告)

二〇一六年の文化発表会は十月二十二日(土)母校一号館(舞台の部)と五号館(展示の部)で行われました。同窓会は今回も「PTA・同窓会作品展」に出品しました。作品のリストと写真(氏名と回生)を紹介します。なお、当日はPTAのお世話により恒例の模擬喫茶「カフェうたしき」が一号館に開設され、同窓会から茶菓子一〇〇名分を差し入れました。

◆第六十九回母校文化発表会
―作品展―(参加報告)

同窓会・来賓・職員による「玉入れ」の競技に参加しました。なお、この競技に特別参加した約一〇〇名の地域の子供達には、恒例により同窓会から「参加賞」(文具セット)を配りました。



28年度文化発表会(作品展)同窓会作品リスト

| 出品者(回生) | 作品の種類 | タイトル・内容等 | 出品者(回生) | 作品の種類 | タイトル・内容等 |
|-----------|-----------------|--|-----------|----------------|---|
| 中村 義正(3) | 絵画 (パロディー画) | シリーズ名:「MON a LISA 私のリサ」 ①「日本に来たりサ」 ②「神戸に来たりサ」 ③「歌中に来たりサ」 | 西谷 智美(11) | 刺繍 (フランス刺繍) | ①「人形」 ②「くじゃく」 |
| 花田 春洋(11) | 絵画 (アクリル) | ①「夏のはじまり」 ②「白の花」 ③「明日へ」 ④「秋の庭」 | 高杉 優子(17) | 刺繍 (こぎん刺し) | ①旅行用ショルダーバッグ ②色紙掛け |
| 大和 啓子(7) | 写真 | ①「パフォーマンス」 ②「投網」 | 岸波 千恵(6) | ガラスアート | ①ランプ ②ミラーキャンドルスタンド ③クリアケース(宝石箱) ④ティッシュケース |
| 井上 基子(8) | 写真 | ①「ひとり」 ②「湖沼の朝景」 | 松下 聡子(29) | フラワーアレンジメント | 「大人のハロウィン」 |
| 石岡 宗樹(17) | 写真 (水中カメラ撮影) | ①「スズメダイ」 ②「モンガラカワハギ」 ③「ニチリンダテハゼ」 ④「オコゼ」 ⑤「体長1cm 名前? 不明」 ⑥「下から外面を撮る」 | 藤本 純子(17) | 原色ドライフラワー | テーマ「四季を超えた花たち」 |
| 藤村 洋子(6) | 刺繍 | ①「花籠」 | 阿部 洋子(17) | 折り紙 | テーマ「折り紙で遊ぼう」 |
| 林 佐名哉(7) | 刺繍 | ①鏡かけ ②花びんのチューリップ | 平沼加代子(15) | 洋裁 | 「和〜洋へ 世界に一つだけの服」 ①袖スーツとバッグ ②羽織りもの ③帯地バッグ ④銘仙スーツ ⑤紅型アンサンブル&スカート |
| | | | 真期 晴代(17) | 布製人形 | テーマ「花を抱く少女」5点 |
| | | | 濱田 豊機(11) | 中国工芸品紹介 | 蘇州刺繍 |



大和 啓子 (7回生)



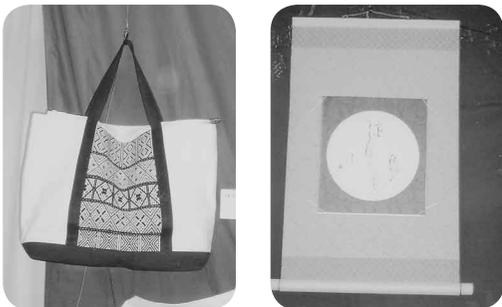
井上 基子 (8回生)



藤村 洋子 (6回生)



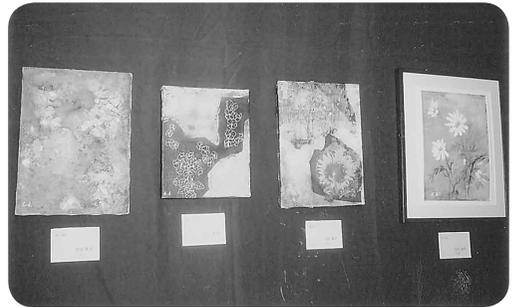
西谷 智美 (11回生)



高杉 優子 (17回生)



中村 義正 (3回生)



花田 春洋 (11回生)



石岡 宗樹 (17回生)



林 佐名哉 (7回生)



平沼加代子 (15回生)



松下 聡子 (29回生)



岸波 千恵 (6回生)



藤本 純子 (17回生)



阿部 洋子 (17回生)



展示室, 設営スタッフ



真期 晴代 (17回生)



明石海峡大橋

昭和時代の母校のシンボル・ソテツ



母校のシンボル・サクラ

航空写真(創立60周年記念)

明石海峡大橋

昭和時代の母校のシンボル・ソテツ

同窓会 HP の最初のページは Contents, Topics, Information, 代表的な画像で構成されていますが、結構縦長なためその最初と最後の部分のみを示しました。最近では“記念同期会開催報告”のような会員ニュースも掲載しております。URL は

<http://www.geocities.jp/utachudou/index.html>

ですので、ぜひ一度ご訪問下さい。



この10年を振り返って

ひょうご森の倶楽部が倶楽部役員を始め、多くの会員、関係者の皆様のご指導、ご協力のお蔭をもちまして創立20周年を迎える事が出来、心より感謝申し上げます。

10周年記念特集号の時には激変する社会情勢と環境問題、そして倶楽部の経緯や今後の取り組みなどを報告し、ボランティア活動の基本を肝に銘じながら活動を続けてまいりました。「現場・現物主義」を主とした体感情報を重要視した活動展開で、県政の“森づくり推進活動事業”「県民総参加の森づくり」に係る事業等にも力を注いできました。

特に“人材育成事業”は、行政や企業・他団体の研修講座および広く県民への呼び掛けに、フォーラムやシンポジウム、体験講座の企画実施など、森づくりの実践者の輪が広がる事を願い“安全はす

べてに優先する”を軸に「仲間づくり」、「企業の森づくり」の活動展開を図ってきました。

その結果、県政の一つ「森林ボランティア1万人作戦」目標達成にも寄与した満足感と、その間TV・ラジオ・新聞・雑誌取材対応や、NHK全国生放送出演など情報発信の反応効果は大きく、この活動が評価され、多方面から森づくりに関する相談を受けたり、ヒヤリングの機会も増え、中には地元協議会立ち上げなど多様な業務も手掛けました。この様な活動の結果、企業から寄付の申し出が頂ける団体として、財政確保に大きく寄与してきました。

この原動力は長男に先立たれ個人的に厳しい環境の中『何かお役に立てれば・・・』の強い思いがあったからです。

また、会長在任中は素晴らしい支援者に恵まれた事です。小笹副会長、若林森林ボランティア活動部会長とのトライアングルは強力なタッグを組み、先進的な企画、実施への準備には、時を惜しまず現地へ走り回り、工夫を凝らしたアイデアの取り入れ、各役員・多くの会員皆様のご協力のお蔭で計画事業が完遂された事も感謝の気持ちで一杯です。

そして、多くの賞の受賞機会にも恵まれ、2012年には「第6回緑の式典」において天皇・皇后両陛下ご臨席の中、「緑化推進運動功労者 内閣総理大臣賞」受賞の栄を賜ったこと、そして両陛下から直々に『励まし』のお言葉を頂いたことは一層の責任の重さを実感しました。

今後更に環境への理解者・実践者を増やすためにも努力が必要ですが、現状は活動者の高齢化が進み、活動に入ってくれる若者の少なさに寂しさを覚えているのが実態です。

これからも積極的に人材育成に力を入れたいと考えています。

振り返ってみれば森林ボランティア活動への第一歩は、全日本サーフキャスティング連盟の一会員として、次世代への環境維持、海への感謝をこめて毎年海岸清掃の活動と「善意の釣り大会」として、参加者全員が釣果を全て寄贈し各施設へ届けていましたが、大量のゴミとは反対に大会の釣果はどんどん減少すると共に釣れる魚種も異なりはじめ、生態系にも影響を及ぼす環境悪化を気づかされ「海の環境は陸（おか）にある」その最も重要なことが森林にある事を教わりました。

そして森づくり活動をするにあたり各種講座の受講研修と並行して「ひょうご森の倶楽部」へ入会、釣り仲間を森づくりに関わって頂ければ大きな力になるし、将来的には前記連盟の組織の協力が得られれば全国展開が図れるとの思いから、兵庫協会の説得（2003年）から始まり活動開始（2008年）まで時間が掛かりましたが、今年で8年続き今後も協会恒例事業として組み込まれています。

「釣りの森づくり」も植樹、育樹活動が定着し、第2段階として全国展開への大きなハードルが待ち構えています。今後も『森は海の恋人』を合言葉に活動を続ける覚悟です。

森づくりの重要性の訴求“森林（もり）は地球上の全ての生き物の財産”地球上では多くの命が存在し、人類だけが生き残っても生活できません。動物、植物、菌類含め食物連鎖の方式で生命体が形成されその環境の源は森林であるにもかかわらず、大切な森林（もり）を破壊してきたのは人類で、世界の森林減少は地球温暖化を更にスピードアップし、環境悪化に拍車をかけています。

私達の活動は微々たるものではありませんが、その大切さを粘り強く訴え、これを共有し実践できる人の増加を期待し、大切な森林環境を修復・復元する時期が、今来ています！

そして繰り返しますが、10周年記念誌の時にも述べました「会員活動の充実と人の輪（和）」の拡大、普及啓発活動に力を注ぎたく思っています。



兵庫県知事から表彰を受ける当時会長の福田さん（2009.6）

同窓生 だより

8回生 野田俊太郎

「ファンラン(楽しく走ろう!)」 に魅せられて

歌敷山中学校恩師、同窓生、同窓会のみなさま、いかがお過ごしでしょうか？

スポーツジムとテニスでは、星野（富岡）先生にお会いし80才を過ぎてお元



2009年
第37回ホノルルマラソン

気にスポーツを楽しまれ、我々同窓生との昔話に元気をもらっています。

同窓会広報担当、藤本純子さんから寄稿依頼がありましたので「ファンラン（楽しく走ろう!）」の魅力の少しお話しします。

ロサンゼルス駐在員時代に住んでいたパロスバーデス市ほか近郊のローカルシティでは、市民ラン（10 K）が盛んに行われ、小生もたびたび参加していました。勝ち負けにこだわらず、自分のペースで走り完走、ゴール後は、スポンサー会社のパーティがあり、サンドイッチ、果物やジュース、ビールなどお互いの健闘を称えあい、陽気なアメリカ人の輪の中に入って人間関係を深めるのが「ファンラン」の楽しみのひとつでした。

1985年、第1回ロサンゼルスマラソンが開催され、駐在しているこの街を自分の脚で確かめたいとの思いで参加しました。ここでも「ファンラン精神」が生きていました。沿道で声援してくれる”Go for it!” “You’re still good shape!” に励まされ、何よりも最後の一人がゴールするまでゲートを開けて待っていてくれる大会運営委員会のこころ意気に感激し、結局、連続12回参加、完走できました。

帰国後は第1回、第3回神戸マラソン、大阪淀川マラソン、会社退職記念の第37回ホノルルマラソン、第40回記念大会ホノルルマラソンは会社の後輩たちと楽しみました。

「ファンラン」は小生の健康維持の要となっているようです。

さすがに後期高齢者を迎えた今年は、マラソンは辞退し、4月に行われた芦屋国際ファンラン10 Kなどを楽しんでいます。何としても生き延びて人生2度目となる東京オリンピックを見たいと思うこの頃です。

同窓会のみなさまの益々のご健勝とご活躍を心より祈念しております。



2010年
大阪淀川マラソン



2011年
第1回神戸マラソン



2012年
第40回ホノルルマラソン



2013年
第3回神戸マラソン

同窓生 だより

16回生 坂東 道代

～坂東道代さんによる ソプラノリサイタル～

坂東道代さん（16回生）には同窓会会報第18号（平成23年発行）の「同窓生だより」に寄稿して頂いたことがある。

その中で、「50代後半からオペラを習い始め、コンサートにも出場している」と書かれていたが、体調を崩され、運動できない体になったことが、そのきっかけであったようであった。

毎年のようにコンサート等に出演するとともに、2013～2014年、2015～2016年の二度にわたり、単身渡英してチャリティ&イベント等でオペラ&英語の曲を歌唱して賞賛された。現地の新聞に“Opera Singer Michiyo”と紹介されたこともある、とのことである。

今回9月10日（土）午後東京の早稲田スコット・ホールでソプラノリサイタルを開催されたが、これは昨年に続く国内2度目のリサイタルであった。

企画・演出構成・脚本・広報宣伝・マネージメントだけでなく、会場準備などもすべて一人で対応されたため、当日は疲労困憊の状態だった、とのことであるが、以下のプログラムを最後まで無事遂行されたのは立派であった。

「何事においても、情熱だけは大きく燃える人生を送ってきた」という気持ちが坂東さんを支えたのだ、と感じる。

以下にリサイタルの概要のみを示す：

◇第1部

- ・「丘は生きている」、「エーデルワイス」
- ・お話し（イギリスでの経験 Part II）
- ・「私のお父さん」
（プッチーニ作曲オペラ『ジャンニ・スキッキ』より）

◇第2部

- ・「樹木の陰で」（ヘンデル作曲オペラ『セルセ』より）
- ・「私の名はミミ」および「私が町を歩くとき」
（プッチーニ作曲オペラ『ラ・ボエーム』より）

“お話しと歌唱”では「マイ・ウェイ」を歌唱後、全員で「浜辺の歌」を合唱した。

その後、「千の風になって」が披露され、神戸から私が出席している、とのことで、プログラムにない「故郷」を最後に歌唱されて、リサイタルは終了した。

また希望者一人一人と歓談されたが、初対面であった私も同窓のよしみで親しく歓談させて頂いた。

今回は東京でのリサイタルとなったが、できれば母校、あるいは同窓会行事の機会に坂東さんの歌声を披露して頂ければ、と感じた次第である。（8回生 藪 忠司 記）



同窓生 だより

17回生 石岡 宗樹

はいさあ〜い。
同窓会の皆様お元気
でしょうか？

私は17回生の石岡
宗樹といます。順調
にお年を重ねていらっ
しゃる方が多いと思い
ますが、私は滑って転
んでオオイタ……！
のような……。

高校には進学しまし
たが、2年生のころか
らあまり勉強もせず、
なんとか大学にもぐりこみに成功。一発やってやるぜと就職した先

が倒産。当時はそんな言葉などなかったですが「ストレス」が原因と思われる病気になりダウン。

何とか頑張って再就職。今度は東京へ転勤とな。全く知らない東京にも慣れ何とかごまかしながら生きておりました。少し偉くもなりましたが、管理職には向いてないようで転職、それからは現場一筋。

母が亡くなり父に認知症の症状がみられたため今流行りの「介護離職」で30年ぶりに神戸に舞い戻ってきました。全くの浦島太郎状態。父の介護をしながらパートで働き始めました。その父も3年前に亡くなり今はのんきなお一人様生活。

東京での一人暮らしの支えになったのが、海、スキューバダイビングとの出会いです。ウエットスーツを着て、重いタンクをよっこらせと背負って海の中へドブンというあれです。海の中では優雅に見えますが、陸上では約20キロもある機材にヒーヒーはあーはあー。(若い時は大したことはなかったですが最近少しつらいです。)



潜水1

ダイビングは「時間と潜る深さ」との関係になります。深く潜ると潜っている時間は短くなります。浅く潜っている時間は長くなります。今は技術が進んでダイビングコンピューターなるものがあり安全に潜れるようになりましたが私が始めたころは今では考えられないような結構むちゃくちゃなことをしておりました。アワビ、サザエなども……。

海の中での楽しみ方も様々です。小さな魚をじっくり見る、大きな魚との出会いを求める、サンゴを観察する etc……。

ウエットスーツも黒一色でアザラシが群れているのとそう変わりなような……。少し海になれてくると海の中で写真でも撮ってやるかと水中写真を撮り始めましたが、お金がかかります。今でも20数年前に購入したフィルムカメラを使っています。日本の海だけでは満足できず、暖かい東南アジアの海にも出沒。いわゆるツアーではなく個人の旅行なので、ここでも滑って転んでと大変な目にあったりもしましたが、いい思い出になっています。

何事にも通じることだと思いますが「楽しむ」ためには肩の力を抜いてリラックスすることが大切です。ダイビングも最初はほとんどの人が潜ることができません。「緊張」のため息をたくさん吸ってしまい肺の中が空気でいっぱいになり浮力がついて潜っていけないのです。

息を吐いてリラックスすることにより力みもなくなり素直に海の中に入っていくことができます。リラックスするという事は私達の毎日の生活の中でも大切なことです。

怒るときは息を吸ってから怒ります。大きな声を出すときも息を吸って体を緊張させてからです。何かにかちんときたらまず息を吐いてみてはいかがでしょう？小さなことならこれでスルーできるかもですよ。

ライセンスを取って初めて海に潜ったとき、体の中にたまった「不純」なものが青く澄んだ海の中に溶け出していき体が軽くなりきれいになったように感じました。

今は介護関係の会社でパートをしながら、ほんの少しですが社会の役に立てればとボランティアにも行かせていただいています。お一人様生活でこれからのことを考えると心配な時もありますが、まずは息を吐いてリラックスしてさでさであります。

それでは、沖縄の海が待っていますので……失礼します。
どほんっ！ブクブクブク……。



船上にて いざ潜水



潜水2

❖ 同窓生近況報告 (平成 28 年 10 月 10 日現在)

| | | | |
|----|------------|-------|--|
| 1 | 母校 校長 | 玉橋 雅人 | どうぞよろしくお願ひいたします。 |
| 2 | 母校 教頭 | 今井 敬太 | 総会開催おめでとうござひます。 |
| 3 | P T A 副会長 | 福島真由美 | 日頃は P T A 活動にご支援を賜り、ありがとうございます。また、子供達をいつも温かく見守っていただき、大変感謝しております。今後とも、よろしくお願ひいたします。 |
| 4 | P T A 副会長 | 松本都史子 | ご案内のお葉書ありがとうございます。この度は在校生の親として、出席させていただくことになりました。どうぞ宜しくお願ひ致します。 |
| 5 | P T A 副会長 | 横畠 祥子 | いつもお世話になっております。同窓会の皆様には、日頃より P T A 活動にご協力・ご支援を頂き、大変ありがたく思っております。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。 |
| 6 | 元 P T A 会長 | 天野 宏 | 「人と人」人間関係の大切さ、ありがたさがこの頃よくわかってきた。たてのつながり、よこのつながりがあって自分が育てられている。 |
| 7 | 第10代 校長 | 坂本 繁 | 体調の関係で欠席させていただきます。ご盛会を祈ります。みなさんによろしくお伝え下さい。 |
| 8 | 第13代 校長 | 安東 保 | 年齢相応に元気に頑張っています。老妻の世話で忙しい毎日です。思い出深い歌敷山中学校ですが、欠席いたします。盛会をお祈りいたしております。 |
| 9 | 第14代 校長 | 森本 和彦 | ご案内ありがとうございます。ご盛会を祈念致します。 |
| 10 | 第15代 校長 | 井上 光利 | 会報で歌中やOBの現状が推察できてよるこんでいます。会と歌中の発展を祈念いたします。小生は地域の自治会で細々とボランティアをしています。 |
| 11 | 第16代 校長 | 角 孝雄 | ご案内をいただきありがとうございます。同窓会のご盛会と、会員の皆様の御多幸をお祈りいたします。 |
| 12 | 第17代 校長 | 岡本壽美雄 | 歌敷山中学校同窓会の更なるご発展と同窓会々員のみなさまのご健康を祈念いたします。今春、3年間の嘱託児童館長の職に終止符を打ちました。4月1日より鈴蘭台小学校学童保育コーナーで日々を楽しんでいます。 |
| 13 | 第18代 校長 | 阪田 俊晃 | ご盛会をお祈りいたしております。 |
| 14 | 前 教頭 | 前田 隆彦 | 玉橋校長とは、出張先でお出合いする事も多く、歌敷山の話をつかしく聞かせて頂いています。同窓会のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。 |
| 15 | 元 教頭 | 齋藤 公誉 | ご連絡いただきありがとうございます。勤務していた頃をつかしく思います。今後も益々盛会となることをお祈り申し上げます。 |
| 16 | 元 教頭 | 藤本 明宏 | 長くごぶさたになっております。地域の行事のため欠席いたします。ご盛会をお祈りいたします。 |
| 17 | 1 回生 C 組 | 鍋島 一彦 | 頭、白くなりました。が…全身元気です。 |
| 18 | 1 回生 G 組 | 高見 友康 | プール通い(週4回)、ダンス教室(週1回)等で適度な運動を続け、健康維持に努めています。 |
| 19 | 1 回生 I 組 | 小坂 允雄 | 房総半島の海辺で、何とか無事消光しております。ご盛会をお祈り致します。 |
| 20 | 1 回生 K 組 | 木下 トミ | いつもお世話して下さり心より感謝しています。なつかしい中学時代のことをいつもおもいだしています。82才になって体調が不安定になりました。大事な友人も病いにかかったり、なかなかあえなくなりました。でも出来るだけふだんから交流をもっていますので老後の事をはなしたりして旧交をあたためています。中学時代の友人には心から感謝しています。歌中同窓会の発展をお祈りしています。 |
| 21 | 3 回生 A 組 | 鹿島 朝弘 | 御案内有難うござひます。当日、先約があり勝手いたします。皆様によろしく。当会の益々の御発展を祈念致します。 |
| 22 | 3 回生 A 組 | 島田 国夫 | 御世話御苦勞様です!! 当日、他の用事と重なり、やむを得ず欠席させていただきます。盛会を祈ります。 |

| | | | |
|----|------------------|------------------|---|
| 23 | 3回生 A組 | 永井 昭夫 | 家内の介護におわれる日々で、同窓会総会に出席できませんので悪しからず。 |
| 24 | 3回生 B組 | 山下 英世 | いつもお世話いただきありがとうございます。年毎に衰えは感じていますが、それなりに元気で過ごしております。皆様とお会い出来ること楽しみにしています。 |
| 25 | 3回生 B組 | 吉岡昭一郎 | 世話人の方々ありがとうございます。 |
| 26 | 3回生 C組 | 小川 房三 | 去る5月22日、2年間勤めた管理組合(848世帯)の会計理事から解放され、ほっといたしています。今は、定年時より始めた「地球一周4万Km踏破」のため、エンジョイしています。 |
| 27 | 3回生 C組 | 林 照夫 | 老老介護で日夜時間と戦い乍ら、毎日奮闘しております。 |
| 28 | 3回生 C組 | 増田 嗣郎 | 「日本語のコトバの音のクオリア」を研究しています。 |
| 29 | 3回生 C組 3回生 L組 | 山村さよ子 (北川さよ子) | 返送が遅くなってすみません。いつもキメの細かい便り、感謝しています。実は5月に大火傷をして、8月に退院しました。近所の人に退院できてよかったネとよろこんでもらいましたが、その時、米屋のシミちゃんが肺炎で亡くなったと聞きショックでした。 |
| 30 | 3回生 E組 | 大西 忠 | 日本に不在の予定。 |
| 31 | 3回生 E組 | 渡辺 貞範 | 加齢と共に不自由なことが出てきますが、歳相応かなと思っています。現在はシニアにパソコンを教えるお手伝いをしています。ベトナムのボランティアも続いています。 |
| 32 | 3回生 F組 | 米満 弘 | 日本セカンドライフ協会の世話係として、グルメの会や宝塚歌劇の観劇等を企画し、シニアの仲間の人たちと楽しんでいます。 |
| 33 | 3回生 G組 | 渋谷 京子 | 当日は夫の一周忌法要と重なり、出席出来ません。 |
| 34 | 3回生 G組 | 脇田 由子 | 幹事の皆様、お忙しいことでしょう。感謝しております。当日は星陵の東京支部の同窓会の日でもあります。また、塾を開いていますので、定期テストと重なりましたら、こちらも欠席となります。ご盛會を祈ります。 |
| 35 | 3回生 G組 | 那須 悦子 | いつもお世話になります。諸事情により欠席いたします。皆様によりしくお伝え下さい。 |
| 36 | 3回生 H組 | 細田 渥子 | ご案内ありがとうございます。今年の猛暑も何とか乗りきり、元気に過ごしております。 |
| 37 | 3回生 H組 | 永福千鶴子 | ご案内有難うございます。11/5は予定が入っており、残念乍ら出席出来ません。 |
| 38 | 3回生 J組 | 北谷 信也 | 八十路です。アクセルばかり踏んで生きてきましたが、これからはブレーキが大事ですね。 |
| 39 | 3回生 J組 | 芦谷 温子 | お世話下さる皆様、ありがとうございます。 |
| 40 | 3回生 K組 | 吉川恵美子 | 何かと行事が重なり、ご無沙汰しています。身体の多少の故障はありますが、何とか日々を過ごしております。御盛會をお祈り致します。 |
| 41 | 3回生 L組 | 中村 義正 | 長老と言われる年齢になり、しっかりせねばと自分に言い聞かせております。同好会とか同志会とか言って軽く見られがちですが、同窓会を卒業生全員の誇りにしたく努力します。 |
| 42 | 3回生 L組 | 原田 盈 | 1980年より竹中会長を中心に歌中同窓会が再建されてから早36年が経過しました。満80歳を迎えた今日まで、継続して会のお世話が出来た事に我ながら驚いています。同窓会の案内状に添え、毎回同封している3回生のメモ書きに計報として記載している他界した友人も今年は6名を数え、中には小学校からの友人もいて本当にさみしい気持ちで一杯です。年1回の総会に、今後一人でも多くの友人が元気な姿で現れる事を祈るのみです。 |
| 43 | 3回生 M組 | 大隅 惇吉 | 所用あり、欠席します。 |
| 44 | 4回生 B組 | 山上 俊夫 | シニア・コーラスを楽しむと共に、筋力の衰えを緩和する目的で、スポーツクラブでトレーニングに励んでいます。 |
| 45 | 4回生 B組 | 亘 弘子 | 老後の生活として、シンプル、のんびり、ゆっくりを希みます。お陰さまで健康に感謝しつつ、元気にボランティアの活動をしています。 |

| | | | |
|----|----------|-------|---|
| 46 | 4 回生 C 組 | 田本 絃義 | 私現在、現役にて仕事を続けています。これからも仕事を続けて行きたいと思っています。そのために、元気で毎日の運動を続けています。これからも頑張ります。 |
| 47 | 4 回生 C 組 | 富岡 榮子 | 日頃のお世話に感謝致しております。 |
| 48 | 4 回生 D 組 | 岡上 稔 | 変わり無く元気しております。 |
| 49 | 4 回生 F 組 | 打越 忠臣 | ふるさと東播磨(明石、垂水区、西区)の郷土史の調査研究、日々の歩行距離がどんどん減じていく、80 歳も間近、これもやむなしか。 |
| 50 | 4 回生 F 組 | 荒井登志子 | 今年は日本の各地で大雨が降り続き、大きな災害に見舞われていますが、皆様の所はいかがですか。幸い名古屋は無事でしたが、暑さは格別でした。お陰様で元気に暮らしております。 |
| 51 | 4 回生 F 組 | 甘玉 美子 | 主人 84 歳、私 79 歳。体調も少しづつ悪くなり参加できません。お世話ありがとうございます。 |
| 52 | 5 回生 A 組 | 神部 元成 | 評議員会、毎回欠席して申し訳ないです。妻の介護に毎日明け暮れており、土日は特に忙しくしていますので、今回の総会は欠席させていただきます。皆さんによろしく。 |
| 53 | 5 回生 B 組 | 古池 敦彦 | ご連絡が大変遅くなり申し訳ございませんでした。 |
| 54 | 6 回生 A 組 | 伊藤 宏 | 6 回生は昨年 11 月 7 日卒業 60 周年の同期会を開催しました。50 周年、55 周年に続き 3 回目。いずれも同窓会総会と同一日時・場所での開催で、「卒業 60 周年記念同期会」を総会と同時に開催した最初の回生となりました。同時開催という本部との「連携」を絶えず意識してきただけに、世話役としてその責務を果たし得たものと自負しています。 |
| 55 | 6 回生 A 組 | 入江 恒夫 | 静かな年金生活のはずでしたが、3 人の孫(男の子、中 1・小 5、3)に振り回されています。 |
| 56 | 6 回生 A 組 | 片山 齊 | お世話になります。皆様によろしく。 |
| 57 | 6 回生 A 組 | 牟田口昌彦 | 月 2～3 回のゴルフ、時々旅行をして元気に過ごしています。喜寿を迎え、健康維持に努めたいと思っています。母校と同窓会の益々の御発展を祈念申し上げます。 |
| 58 | 6 回生 A 組 | 尾崎 茂子 | この夏は地球温暖化が進行中であることを実感させられた夏でした。同期の皆様、お変わりありませんか。私は 3 年位前に腰を痛め、ドンドン歩けるとはいかなくなつたせいか、いろいろの場所が以前より遠くになってしまったように感じています。 |
| 59 | 6 回生 A 組 | 外山小名江 | 体が歳を感じさせてくれる日々を過ごして居ります。 |
| 60 | 6 回生 B 組 | 関 治之 | 同窓会の案内ありがとうございます。私事で申し訳ないですが、不整脈による立ちくらみで出かけた先でお手数をかけることになってはと思い、欠席することになりました。皆様によろしくお伝えください。お世話ありがとうございます。 |
| 61 | 6 回生 B 組 | 谷岡 繁明 | 昨年は同期会に出席させて頂き楽しかったです。お世話頂いた方々有難うございました。名古屋で、内科・消化器内科・小児科を開業しています。息子(神戸医療センター)も手伝ってくれます。胃、大腸カメラ OK です。 |
| 62 | 6 回生 B 組 | 前川 博治 | 元気にしています。週に数回ピンポンをしています。最近ひかり TV のテレビマージャン四家麻雀「和」に熱中しています。 |
| 63 | 6 回生 C 組 | 北川 稔 | 体調不良のため車椅子生活を送っています。ご盛会をお祈りします。 |
| 64 | 6 回生 C 組 | 船越 淑子 | 当日、予定が入って居りますので欠席させていただきます。 |
| 65 | 6 回生 D 組 | 橋原美知子 | 都合悪く出席出来ませんが、元気にしております。御盛会をお祈りします。 |
| 66 | 6 回生 E 組 | 丘澤 佳紀 | 総会当日は、京都での所用が前々から予定に入っており、まことに残念ながら欠席させていただきます。京都・東山に暮らしの「本拠」を置き、洛中・洛外の史跡、文化ガイドや祇園界隈での交流に日々を重ねています。京都についての安っぽい観光案内に閉口しつつ…。 |
| 67 | 6 回生 E 組 | 春田多美子 | いつも御世話になり、ありがとうございます。 |

| | | | |
|----|--------|-------|--|
| 68 | 6回生 E組 | 小林 啓子 | 幹事様、ご苦勞様です。どうしても外せない事があり、欠席させて頂きます。老若男女仲間からパワーをもらってゴルフを楽しんでいます。 |
| 69 | 6回生 E組 | 伊達 愛子 | ミニ同期会楽しそうですね。皆様のお元気な姿にお目にかかれればと思ったりしています。お世話有り難うございます。 |
| 70 | 6回生 F組 | 浄見 祥子 | 此の夏に、これ迄に無い酷い喘息が出て、なかなか体調がもどらず、何処に出掛けるのも面倒です。御手数をお掛けしました。有難うございました。 |
| 71 | 6回生 G組 | 今井 功 | 喜寿を迎え、体力の衰えを自覚させられますが、年相応の健康状態で消光しています。母校が70周年とのこと、ますますの発展を祈ります。 |
| 72 | 6回生 G組 | 戎谷 昌泰 | 毎朝6時より、舞子墓園にてモーニングコーラス(約50～60名)を30分間、童謡・唱歌・ナツメロ等歌っています。 |
| 73 | 6回生 G組 | 錦田 健滋 | 加齢と共に薬の種類も増えて、病氣と仲良く付き合っています。 |
| 74 | 6回生 G組 | 宮崎 正巳 | 64年前の昭和27年4月、江井ヶ島から明石川を越えて男女併せて8人の新入生が山陽電鉄・歌敷山駅に降り立ちました。昨年11月、卒業60周年記念同期会には内3名が出席しましたが、以来今日まで多くの友人に巡り会え感慨深いものがありました。私にとり、垂水区・歌敷山は第2の故郷と思っています。 |
| 75 | 6回生 G組 | 大空美代子 | 委員会の皆様には、何かとお世話様になりまして、感謝しております。11月5日は当地の文化祭があり、コーラスで出場が決まっておりますので、申し訳ありませんが出席致しかねます。悪しからずご容赦下さいませ。 |
| 76 | 6回生 G組 | 渡辺 豊 | 大学進学時に東京に引越し神戸にはすっかり縁が無くなってしまいました。卒業後皆様方にお目にかかる機会もなく、残念乍ら、神戸時代はもう記憶の彼方です。66才で仕事を終え以降気ままな毎日です。幸に今の所健康に恵まれ楽しい日々を送っています。ご盛会を祈ります。 |
| 77 | 7回生 A組 | 佐藤富美子 | 御連絡ありがとうございます。申し訳ありません11月5日は東京支部(星陵高校)同窓会もありそれ以上に七五三時期(仕事)でどちらも出席できません。 |
| 78 | 7回生 A組 | 藤堂 武子 | 山口雅登様、いつも御世話になって居ます。藤堂武子は平成24年9月7日に永眠しました。長きの御付き合い、有難う御座いました。皆様の御健康をお祈りいたします。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 79 | 7回生 B組 | 飯田 浩司 | 体調が悪く日々療養にいそしんでいます。早くよくなりたいです。 |
| 80 | 7回生 B組 | 和田 邦夫 | とりあえず元気で、ありがたいことです。 |
| 81 | 7回生 D組 | 神部 次郎 | 畑とゴルフでがんばってます。 |
| 82 | 7回生 D組 | 人見 進 | スポーツジムを中心に、月1～2回のゴルフと、偶に孫に会うのが楽しみです。 |
| 83 | 7回生 D組 | 林 佐名哉 | 一年の締めくくりのような総会に参加させて頂きまして、また新しい気持ちで次年度も参加したいと思います。 |
| 84 | 7回生 D組 | 深井 進子 | 総会の御盛況をお祈り致します。 |
| 85 | 8回生 A組 | 坂口 綾子 | 役員の方々ご苦勞様です。60周年同期会開催希望します。来年には全員が「後期高齢者」の仲間入りです。過去のいざこざを思い煩う時間よりも、これから先残された時間は短いです。集まる人数はどうあれ、参加者の健康を喜ぶ会となれば良いですね。 |
| 86 | 8回生 B組 | 喜多 嘉男 | 60周年同期会の開催をお願いします。 |
| 87 | 8回生 B組 | 喜多 洋二 | 元気に過ごしています。皆さんによりしくお伝えください。 |
| 88 | 8回生 B組 | 小寺 健 | 淡路島で里山の維持、農作業などして暮らしています。 |
| 89 | 8回生 B組 | 川添勢津子 | 評議員の方は大変でしょうが、8回生来年卒業60周年同期会に向けて、頑張ってください。皆様の御健康を祈っております。 |

| | | | |
|-----|--------|-------|--|
| 90 | 8回生 C組 | 御前 勝己 | ふと気が付けば、この世に生を受けて3/4世紀が過ぎ去って行きました。楽しかった思い出は山ほどございますが、辛い思い出は余りございません。心身ともに健康であった証かなと日々神様に感謝、世間様に感謝の思いです。様変わりした舞子、垂水もそれはそれでよし、60年前に思いを巡らせば、今の風景の裏に昔日の風景が透けて見えます。今も昔もゆったりと流れる時間は、眼前のパノラマの視界の如く長く感じませんか？大阪門真市より。 |
| 91 | 8回生 C組 | 森田 勲 | 毎日元気に楽しく過ごしております。本年同窓会には欠席させて頂きます。総会の盛会をお祈りいたします。来年は、卒業60年、元気であれば同期会開催されたし、参加願って居ます。 |
| 92 | 8回生 D組 | 末政 善子 | この年齢になると、夫婦が一日一日を大切に過ごしていきたい、すべてに感謝しながら…… |
| 93 | 8回生 E組 | 立花昭太郎 | 大学から始めた空手、80歳までを目標に続けます。趣味の写真は、ちょこちょこコンクールで入賞程度。植木をいじり、花をかわいがり、野菜も少し（のんびりゆると）作っております。 |
| 94 | 8回生 E組 | 三木 昭輔 | お久しぶりです。私は仕事で長らく日本に居なかったので、今までの同期会には出てません。もし同期会があれば出席させてもらいます。 |
| 95 | 8回生 E組 | 吉川 潔 | 藪君、お元気ですか。いろいろお世話になります。 |
| 96 | 8回生 F組 | 細川 正明 | 御無沙汰いたしております。私も最近は病院通いが増えました。それ以外の時は、家庭菜園を楽しんでいます。 |
| 97 | 8回生 F組 | 角田 和子 | 今回は欠席させて頂きます。 |
| 98 | 8回生 F組 | 久保 清子 | 8回生同期会役員の方、お世話大変だと思っておりますが、前向きに検討して頂ければ嬉しいです。 |
| 99 | 8回生 F組 | 田内 千香 | 今年、後期高齢者になりました。御盛会をお祈り致しています。 |
| 100 | 8回生 G組 | 加藤 隆司 | お世話ご苦労さまです。都合により欠席させていただきます。 |
| 101 | 8回生 G組 | 曾谷 全博 | 来年の「卒業60周年記念同期会」が開催される事を楽しみにしています。私は昨年、今年、また来年も孫の世話で大忙し、その間にも下手なゴルフ、庭いじり、散歩等で毎日を過ごしています。お元気な皆様方とお会い出来る事を楽しみに！ |
| 102 | 8回生 G組 | 野田俊太郎 | 藪幹事さま（連絡事項）小異を捨て大同に着き、選暦同期会ぜひ開催をお願いします。人生最後の同窓会となるかもしれないので、お世話になります。 |
| 103 | 8回生 G組 | 福田 正 | 同窓会幹事の皆さま、お世話様です。私は従来通りボランティア活動で連日フル稼働で忙しい毎日を過ごしています。藪さん、梅田君の件連絡ありがとうございます。誠に残念ですね。ご冥福を祈ります。もし、来年60周年同期会が行われれば、是非参加したいと思っております。（何とか都合がつけば） |
| 104 | 8回生 H組 | 圓藤 清 | 8回生評議委員藪忠司様、60周年同期会開催「賛成です」。各クラス代表決めて、実行委員会を開催して、進めたらいかがでしょうか？開催は春を希望します。 |
| 105 | 8回生 H組 | 藤井 靖之 | 仕事から解放されて15年、短いようで長くもありました。少々体も弱ってききましたから、ウォーキング、コンサート、講演会などに精を出し、何となく元気に生きています。世話役の皆さんいつもごくろうさまです。 |
| 106 | 8回生 H組 | 原 千恵子 | 100歳の義母を抱え遠出はしにくいのですが、同期会を開催していただければその時は是非出席したいと思っております。宜しくお願い致します。 |
| 107 | 8回生 I組 | 池沢 正明 | 8回生同期会はゴタゴタが長く続き、結果として歌中同窓会が遠い存在となってしまった。来年の60周年には少人数で良いから開催し、締めくくりとしたい。 |
| 108 | 8回生 I組 | 榎並 勲夫 | 8回生だけの同窓会、検討下さい。 |
| 109 | 9回生 A組 | 高場 修 | 元気に遊んでおります。 |
| 110 | 9回生 B組 | 宮本 孝義 | 幹事様、いつも連絡ありがとうございます。次回には参加できるよう努力します。 |

| | | | |
|-----|---------|-------|--|
| 111 | 9回生 C組 | 片鍋 保広 | いつもご案内有難うございます。本総会の盛々と、同窓会ますますのご発展を祈願いたしております。 |
| 112 | 9回生 C組 | 鍋谷 勲 | 事務局皆様のご活躍に感謝します。 |
| 113 | 9回生 C組 | 山本 耕二 | 近年、腰部の調子が思わしくなく、歩行に支障を来してまいりました。他に体調に不良な点もなく、何とか生活は持続しています。盛会を祈ります。 |
| 114 | 9回生 C組 | 吉川 徳夫 | 息子3人、孫7人。今年、50年の金婚式も終え、現在夫婦2人で楽しく過ごしています。 |
| 115 | 9回生 C組 | 吉田 基 | お寺の信徒代表の御奉公、学生時代の陸上競技OB会のお世話、知人の会社の顧問の仕事等で毎日あわただしく過ごしております。 |
| 116 | 9回生 D組 | 小野 雄史 | お陰で元気に過ごしています。 |
| 117 | 9回生 D組 | 津田美智子 | 思いがけなく主人が介護4（心臓）になり、今年は総会、懇親会には失礼させて戴きます。 |
| 118 | 9回生 E組 | 浜野 元一 | 元気に過ごしています。 |
| 119 | 9回生 H組 | 左 吉宏 | 「霞ヶ丘健寿会」（老人クラブ）「ふれ町委員会」等に所属し、人とのふれ合いを大切にしております。 |
| 120 | 10回生 A組 | 小林興志美 | 今年の猛暑も無事乗り切れそうです。ご盛会をお祈りします。 |
| 121 | 10回生 C組 | 吉田 昭二 | いつもありがとうございます。皆様の御健勝をお祈りします。私も家族も元気です。 |
| 122 | 10回生 D組 | 吉川 彰 | いつも御案内ありがとうございます。会社のOB会と重なり出席出来ません。患った狭心症の後遺症もなく、損害保険代理店に勤務を続けております。皆様もお元気で過ごして下さい。 |
| 123 | 10回生 E組 | 柏木 史郎 | お世話頂いてありがとうございます。まだ元気に働いております。皆様の御健勝をお祈りします。 |
| 124 | 10回生 F組 | 松原 一郎 | 双方の親の介護を終え、滞在地（和歌山）のじじ・ばばと交流し、水中ウォークとボランティアに励んでいます。 |
| 125 | 10回生 F組 | 大和 治代 | 11月5日は、他の用事で都合が悪く欠席致します。私は元気にすごしています。あちこち、病院行きも増えましたが……。 |
| 126 | 10回生 F組 | 田中 史子 | 皆々様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。 |
| 127 | 10回生 J組 | 田中 正剛 | 趣味のゴルフ、カラオケ、習字を楽しんでいます。もうひとつは、孫の成長が楽しみです。 |
| 128 | 10回生 J組 | 金盛 宣子 | 金盛宣子は残念ながら、今年2月に病気で他界しました。生前は皆様方に大変お世話になり、誠にありがとうございます。皆様へよろしくお伝え下さい。（金盛克雄様） （ご冥福をお祈り申し上げます。事務局） |
| 129 | 10回生 J組 | 野村 悠子 | いつもありがとうございます。 |
| 130 | 11回生 A組 | 平田 孝子 | 孫誕生の予定ですので欠席します。 |
| 131 | 11回生 A組 | 松下 孝輔 | 返信遅くなりました。元気にしております。 |
| 132 | 11回生 B組 | 足立 真一 | 卒業後、初めて同窓会総会の案内をいただき、誠にありがとうございます。国内外を含め住む所は変わりましたが、今は在学当時の所で元気に暮らしております。同窓会の益々の発展と総会の盛会を祈念いたします。（今回、11月初めは予定が立て込んでおり参加できませんが、また記念同期会には参加したいと思っております。） |
| 133 | 11回生 B組 | 勝見 正則 | 週に4日、運動のため写真撮影に出掛けています。年に2～3回、クラブ写真展に参加して元気に活躍しています。 |
| 134 | 11回生 B組 | 北川 守 | 元気に過ごしています。リタイアして5年、年金生活、シニア世代の過ごし方も少し分かって来ました。今回は出席出来ません。盛会を祈っています。 |
| 135 | 11回生 B組 | 早川 洋樹 | 御盛会を祈念しております。 |
| 136 | 11回生 C組 | 中村 和弘 | 10/2～3、11/6～7と旅行があり、神戸に行くのはむつかしいので欠席させていただきます。 |
| 137 | 11回生 D組 | 古田 園子 | TVで「脳トレ」に……こととして、苦手なことをやる、ということを知り、①暗誦、イギリスのおとぎ話4分くらいを覚えていきます。②軽いハイキングを再開、元気になります。 |

| | | | |
|-----|---------|-------|--|
| 138 | 11回生 D組 | 池田 順平 | 案内ありがとうございます。残念ながら、当日は旅行の予定が入っておりますので欠席させていただきます。 |
| 139 | 11回生 D組 | 川崎 拓央 | まだ半現役で、海外企業の指導をしております。国内外の旅行も元気に動いております。生憎と当日は九州へ出張しております。 |
| 140 | 11回生 D組 | 酒井 康夫 | 監査報告のため出席させていただきます。 |
| 141 | 11回生 D組 | 柏木 悦子 | いつもお世話様です。ありがとうございます。元気な自分と思っておりますでしたが、春に少し体調を崩しました。今は元気になりました。まわりの皆様に感謝の日々です。 |
| 142 | 11回生 D組 | 山本寿美子 | 同窓会のご案内ありがとうございます。当日は出席できませんが、ご盛会を願っております。私、元気に過ごしております。皆様によりしくお伝えくださいませ。 |
| 143 | 11回生 D組 | 牧野千鶴子 | 今年は当たり年の72歳です。毎日、ボランティア、役員会議、趣味に明け暮れがんばっております。次男も結婚して、これで安心です。同窓会の日は東京方面に旅行です。 |
| 144 | 11回生 F組 | 三谷 和央 | 何時もお世話様です。盛会をお祈り申し上げます。 |
| 145 | 11回生 F組 | 鈴木茉由美 | 英会話を習っていたカナダ人の先生から突然メールが届きました。奥様と、未だ日本語を知らない2人の娘さんと共に、家族4人で20年ぶりの来日の知らせでした。幾度か連絡をとり合い、無事定刻に再会する事が出来ました。時差を考え遅めのランチを食べながら会話も弾み、蒸し暑い7月初旬でしたが嬉しくて、楽しくて心はずこぶる爽やかでした。時計の針を止めたかったのですが、彼らの過密なスケジュールを思い、お店を後にし、皆とハグをして名残を惜しみつつ見送りました。ハッピーな2時間余り、素敵な今夏の思い出となりました。キュートな少女2人、今何してるかな？ |
| 146 | 11回生 H組 | 小松 徳文 | 元気に、たまにカーットの整理しております。 |
| 147 | 11回生 H組 | 中井 峯生 | 元気です。 |
| 148 | 11回生 H組 | 山下 和代 | 義母(97歳)、孫(5歳)の世話で忙しくしておりますが、元気にしております。 |
| 149 | 11回生 I組 | 平松 攻 | 体調不良のため欠席させていただきます。ご盛会をお祈りします。 |
| 150 | 11回生 I組 | 濱田 豊機 | 元気に過ごしています。 |
| 151 | 12回生 A組 | 大崎 巽 | 10/30～11/5 海外旅行のため、出席できません。 |
| 152 | 12回生 D組 | 植垣 憲司 | 100歳の父の見守りで、一カ月のうち3週間、父の家でヘルパー生活をしています。 |
| 153 | 12回生 D組 | 実本 定子 | ここ一年で腰部脊柱管狭窄症と両変形性膝関節症と診断され、整形外科に通院する毎日です。 |
| 154 | 12回生 F組 | 松原千代子 | いつもお世話になり、ありがとうございます。御盛会をお祈りします。 |
| 155 | 13回生 3組 | 坂口 邦彦 | 元気にしています。地元でのボランティア、趣味により、老いをを感じる事はありませんが、毎日2箱の喫煙、晩酌はいまだに卒業出来ません。 |
| 156 | 13回生 3組 | 遠藤 牧子 | 同窓会のお世話、ありがとうございます。大盛会になりますことを願っています。 |
| 157 | 13回生 6組 | 豊福テルミ | 何時もお世話に成りまして有難うございます。 |
| 158 | 13回生 9組 | 西崎 毅 | 四国逆打ちバス遍路に参加しています。年内満願の予定です。来年は神戸13仏を歩きで廻ろうと思っています。 |
| 159 | 14回生 1組 | 友成 節夫 | 幹事の皆さま、お世話して頂き有難うございます。九州に住み22年になりますが、今年の熊本地震・豪雨・酷暑には驚きました。健康のため、ウォーキングを行っています。時々、高校時代の友人と神戸で飲み会をやっています。 |
| 160 | 14回生 1組 | 菅野 泉 | 元気で過ごしています。同期生と四季折々、食事会、旅行等仲良くさせて戴いています。皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。 |
| 161 | 14回生 9組 | 磯部 哲司 | 今年の3月に病気で亡くなりました。同窓会は楽しみにしておりましたので残念です。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |

| | | | |
|-----|----------|-------|---|
| 162 | 14回生 12組 | 山本 敏幸 | あいな里山公園での農作業ボランティア、自宅の庭での草花づくりにはげんでいます。 |
| 163 | 14回生 13組 | 赤松 雅人 | 明石の扶桑電気工業（株）に勤務しています。 |
| 164 | 14回生 14組 | 高坂 典子 | あと、数年のうちに引退となりそうです。元気なら参加したく思っております。 |
| 165 | 15回生 3組 | 青木 繁次 | 今日も無事、元気にすごせました。でも、何か得るもの、成長できたものがあつたかな……という生活を送っています。 |
| 166 | 15回生 3組 | 高谷 道德 | 青春、朱夏、白秋、そして玄冬を迎え、遊び心で生きています。料理、洗濯、掃除を習い、日経や週末で情報を閲覧、好奇心や妄想の趣く所、節度ある行動を心がけています。勿論、養生や宗教も実践、元気に老いて孤独に死ぬことでしょうか。年齢なんてただの数字です。朝粥や昼一菜に夕茶漬。 |
| 167 | 15回生 5組 | 玉中 光雄 | 2012年に脳梗塞になり、現在、左半身が不自由な生活をしています。 |
| 168 | 15回生 5組 | 戸川 道章 | 川崎設備工業（株）神戸支店勤務。 |
| 169 | 15回生 5組 | 福井 方子 | 地域で子育て支援、介護予防ボランティアとして活動しています。 |
| 170 | 15回生 6組 | 北川 芳明 | 元気で働いています。 |
| 171 | 15回生 6組 | 松田 鏡子 | シニア時代を楽しんで毎日過ごしております。 |
| 172 | 15回生 7組 | 二瓶 清 | この歳（満67才）で、駐輪場でのアルバイトに月半分出勤している為、都合がつきません。 |
| 173 | 15回生 7組 | 平沼加代子 | お世話になります。5年振りの出席です。この度役員の方より依頼があり、文化祭に出品させていただきました。「和～洋」へ着物をバックにしたり、服にしたり、数点お出ししました。ありがとうございます。 |
| 174 | 15回生 8組 | 木暮 育美 | 卓球や俳句を楽しむ毎日で元気にしています。いつもお世話になりましたありがとうございます。 |
| 175 | 15回生 10組 | 川端 君子 | いつもお世話になっております。返事おそくなりすみませんでした。毎日、健康で平々凡々と過ごしております。 |
| 176 | 15回生 12組 | 岡田 英男 | まだまだ現役で、仕事と趣味にガンバッテいます。同窓会の益々の発展を。 |
| 177 | 15回生 12組 | 花川 治 | 日々元気に過ごしています。 |
| 178 | 15回生 13組 | 山下 良裕 | 徳先生が亡くなられました。去年、復活した徳先生（82歳）と生徒（67.8歳、13組など）とのゴルフ会。春と秋に行い、先生も喜ばれていました。今年も春に予定していたのですが、直前に先生が肺炎とかで急死されました。ずっと続けていくはずだったのに……。 「偲ぶ会」として、みんなで喪章をつけてゴルフ会を執行しました。今後「徳会」として続けていく予定です。先生のご冥福をお祈りします。 （ご冥福をお祈り申し上げます。事務局） |
| 179 | 15回生 14組 | 生田 好美 | 元気に暮しています。 |
| 180 | 15回生 15組 | 岸本 吉充 | 元気で現役で仕事をしています。 |
| 181 | 15回生 16組 | 岩田 憲二 | 母校の益々の御発展と同窓会の御活躍をお祈り申し上げます。 |
| 182 | 15回生 17組 | 広橋 徹 | 地元会社で第二の勤めに、現役続行中です。 |
| 183 | 16回生 3組 | 大塚 繁雄 | 年金生活で家庭菜園を楽しんでいます。 |
| 184 | 16回生 4組 | 齋藤 佳久 | 車椅子での生活になりました。ポチポチがんばっております。 |
| 185 | 16回生 5組 | 吉沢千津子 | 傾聴ボランティア活動をやっており、介護施設や一人暮らしの老人宅へ行き、お話し相手になっており、楽しく活動しています。 |
| 186 | 16回生 12組 | 松下 秀樹 | ご案内ありがとうございます。遠方の為、欠席させて戴きます。歌中時代は私の最も楽しかった時期です。同窓会、現役の方々の活躍をお祈り致します。 |
| 187 | 17回生 1組 | 石井 淑子 | 臨時講師として加古川市内の中学校へ通っています。 |
| 188 | 17回生 1組 | 座本 芳博 | 現在：書家、書道誌「嚶嚶（おうおう）」発行、毎日書道展審査会員、個展1回、毎日書道顕彰（平成23年受賞） |

| | | | |
|-----|---------|------------------|--|
| 189 | 17回生 1組 | 野上 康子 | 元気にしています。今回残念ですが、予定があわず欠席いたします。 |
| 190 | 17回生 2組 | 東石 満夫 | 4月からは非常勤の時間講師として、引き続き明石北高校で国語の授業を担当しています。ところで、テニススクールとスポーツクラブ（腰痛予防コース）に週1で通い少しは鍛えているつもりが、あちこち不調です。 |
| 191 | 17回生 2組 | 岡田 邦夫 | 今年から年金生活者です。 |
| 192 | 17回生 2組 | 木村 武志 | お世話になります。申し訳ありませんが欠席させていただきます。ご盛会をお祈りしております。 |
| 193 | 17回生 2組 | 徳岡 正剛 | 当日、家族旅行です。今後とも、宜しく願ひいたします。 |
| 194 | 17回生 2組 | 矢追 秀則 | 48歳から健康の為に始めたランニング、時々大会等に出て楽しんでいます。 |
| 195 | 17回生 2組 | 吉森 和子 | 年とったあー、でも、なんとかかささやかな楽しみをみつけて毎日くらしています。みなさま、おすこやかに。 |
| 196 | 17回生 2組 | 橋爪 晴美 | 舞子台ハートランドの介護施設に入っていた実母（101歳）が6月に亡くなりました。これからは神戸へ行く回数も減ることと思われます。（ご冥福をお祈り申し上げます。事務局） |
| 197 | 17回生 2組 | 西田 陽子 | 社交ダンスにはまってしまい、毎日ストイックに踊り興じています。 |
| 198 | 17回生 3組 | 藤本 純子 | 40周年記念同期会から、本部の会報、ホームカミングダイの10年間は私にとっていろいろありすぎましたが、卒業50周年を迎える事ができてうれしく思います。いろんな方々に支えられ、同窓会運営がなされていることを強く感じます。一人でも多く、色々な形で参加していただける行事になるよう、情報提供もよろしく願ひします。いつもご協力ありがとうございます。 |
| 199 | 17回生 4組 | 鳥井田剛一 | 今年日程良く、やっと同窓会に参加出来ました。残り少ない人生、旧友に会えたら嬉しいね！私を知る人、是非声を掛けてください。 |
| 200 | 17回生 4組 | 山際 丈 | 県職員として、再任用期間を含め41年間勤めました。現在嘱託として3度目の勤務です。また、明石・岩屋神社の布団太鼓の50年ぶりの復活の手伝いをしています。 |
| 201 | 17回生 5組 | 岩野 恭子 (旧姓 原田) | 幹事様には、いつもお世話になり有り難うございます。大幅に返信が遅れて申し訳ありません。今回も欠席ですがよろしく願ひ致します。 |
| 202 | 17回生 5組 | 馬田 恒幸 | 明石市役所退職後、第2の職場として明石市医師会地域抱括支援センターで来年の3月まで仕事を予定しています。 |
| 203 | 17回生 5組 | 大守 保博 | 昨年9月に亡くなりました。お世話になりました。（大守） （ご冥福をお祈り申し上げます。事務局） |
| 204 | 17回生 5組 | 阪口 礼子 | 65歳になった今でも、バドミントンをしたりフィットネスで運動したり、今は太極拳も頑張っています。 |
| 205 | 17回生 6組 | 大西 正記 | ご無沙汰しています。元気にやっております。 |
| 206 | 17回生 6組 | 桑原 仁志 | 元気に、リタイア生活しています。3回/週のテニス、3~4回/月のウクレレ、ハワイアン、1~2回/月のベース、ハワイアン、以上。 |
| 207 | 17回生 7組 | 伊藤 博 | サラリーマン生活から足を洗って3年余り、毎朝約2.5HRのリバーサイドウォーキング&バードウォッチング（250回/年）と週一の趣味のゴルフで元気に過ごしています。バードウォッチングの成果は日本野鳥の会のHPフォトギャラリーに毎週投稿しています。後はFacebookやMixiなどで遊んでいます。 |
| 208 | 17回生 7組 | 富士 健二 | 一応世話役です。50名以上の出席を願っています。神戸マラソン、11/20 出場予定！ |
| 209 | 17回生 7組 | 森永 忠彰 | 事業も一段落し好きなゴルフを堪能しております。 |
| 210 | 17回生 7組 | 入交あけみ | 富士様へ お電話いただき有難うございました。同期の方々のお誘いもあり、出席させていただきます。 |

| | | | |
|-----|----------|-------|--|
| 211 | 17回生 8組 | 小田川泰幸 | 当日は行事が入っており、残念乍ら出席できません。皆さんによりしくお伝え下さい。 |
| 212 | 17回生 9組 | 市川 隆司 | 父隆夫が昨年暮れに亡くなりました。今は母と一緒に田舎で日々過ごしています。総会には顔を出します。よろしくお願ひします。(ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 213 | 17回生 9組 | 岩田 雄三 | 今年、春に体調を崩し、やはり年を感じました。総会当日は所用があり、申し訳ないですが欠席させていただきます。来春退職の予定です。来年は出来れば出席したいと思ひます。 |
| 214 | 17回生 9組 | 北岡 雅子 | 長岡京市に40年住んでおります。実家が舞子にありますので、歌中の前もよく通ります。 |
| 215 | 17回生 9組 | 川端 純子 | 三世代同居でにぎやかに暮らしております。 |
| 216 | 17回生 10組 | 戎家 博幸 | 卒後50年の節目にあたり、感慨深いものがあります。野球に情熱を注いだ“あの頃”が、大変懐かしく思い出されます。65歳となり仕事も一段落しましたが、「老人」になっても「人生の浪人」にならないよう、日々過ごしたいと思ひています。母校の発展と皆様のご多幸を祈ります。 |
| 217 | 17回生 10組 | 小倉 春枝 | 返信遅くなり申し訳ありません。記念同期会楽しみです。 |
| 218 | 17回生 10組 | 川口 勝 | 孫に背丈で抜かれそうです。 |
| 219 | 17回生 10組 | 板倉 幸子 | 3月に退職し、毎日曜日になりました。 |
| 220 | 17回生 10組 | 三木 友子 | ご盛会をお祈りします。 |
| 221 | 17回生 11組 | 水野 正英 | 卒業までの15年、卒業してからの50年、現在65歳、早いものです。皆の顔が懐かしくなりました。一度親元にある「卒業アルバム」を探そうと思ひています。現在、歌中からはそんなに離れていない「西神中央」在住です。 |
| 222 | 17回生 12組 | 泉 光多郎 | 昨年、会社(国分株式会社)を完全に退職しました。しかし、毎日何やかやと忙しくしています。元気に暮らしております。 |
| 223 | 17回生 12組 | 小島 早苗 | 幹事の皆様、お世話になります。週3日、仕事に行って居りますので、残念ながら、11月5日(土)は、仕事の為、欠席させて頂きます。休みの日には、ダンスや歌で楽しんでます。又、次回宜しくお願ひします。 |
| 224 | 17回生 12組 | 佐藤 誠 | 返事が遅れましたが同期会に参加します。 |
| 225 | 17回生 13組 | 土井 良平 | 家事全般に畑仕事、退職後に復帰したバンドでの練習などおかげ様で毎日することに事欠きません。 |
| 226 | 17回生 13組 | 松本 晴夫 | 今年の6月に狭心症で倒れて手術しました。これで2回目です。60歳以降、その他にも胃や腰の手術で入院の繰り返しです。健康の大切さを今頃痛感しています。 |
| 227 | 17回生 13組 | 門野さなえ | 5年前に退職し、両親の介護も終わったのに、何かと忙しくしています。 |
| 228 | 17回生 13組 | 岡本 泰樹 | 加古川に移って40年余り、50年ぶりに会える友に当時を想い出します。 |
| 229 | 18回生 1組 | 田中真理子 | 18回生は10月に同期会を開催します。 |
| 230 | 18回生 3組 | 原田 明 | 相変わらず福岡の地に在住しています。今はギターに集中して仲間と楽しんでおり、ボランティアも含め忙しく過ごしております。 |
| 231 | 18回生 12組 | 今城 道子 | 御案内、ありがとうございます。11月5日は、仕事のため、欠席させていただきます。 |
| 232 | 22回生 2組 | 出口 瑞代 | ご盛会をお祈り申し上げます。 |
| 233 | 22回生 4組 | 福本 周市 | この3月に櫛谷中学校で退職を迎え、現在すずらんだい児童館の館長をしています。 |
| 234 | 22回生 5組 | 中泉 宏 | 思いがけない縁から某TV局の番組で、板東英二さんや青芝フックさんとご一緒する機会がありました。昔は、あちらこちらの番組に引っ張りだこだったお二方ですが、いまだにその話術は健在。空気をつかむコツを心得ていらっやます。やっぱり、人生は勉強ですな。 |
| 235 | 24回生 3組 | 三宅久美子 | お世話を頂きありがとうございます。 |

| | | | |
|-----|---------|-------|--|
| 236 | 24回生 4組 | 井藤 一久 | 2016年3月亡くなりました。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 237 | 24回生 5組 | 大野 幸子 | 小学校で図工・家庭科を教えています。 |
| 238 | 24回生 8組 | 若林 恭子 | ご案内ありがとうございます。 |
| 239 | 24回生 8組 | 江口 美幸 | いつもお世話になり、ありがとうございます。毎週土曜日には、東灘区で公文書道教室を開いております(清流プラザ教室 AM 9:30~17:00)。残念ながら欠席になりますが、宜しく願い致します。週3日、介護で垂水の実家に戻っております。 |
| 240 | 25回生 4組 | 内本 元 | 会社の人事異動で福岡に来て1年になりました。4月の熊本地震ではご心配をおかけいたしました。 |
| 241 | 27回生 1組 | 磯部 恵 | お世話になります。40周年にあたる年なのですが、予定が入っており欠席させていただきます。 |
| 242 | 27回生 1組 | 森 明子 | 別に変わりなしです。 |
| 243 | 27回生 1組 | 西村 葉子 | 妹・葉子は、昭和60年3月3日に死去いたしました。(24回生、姉・西村恵子様) (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 244 | 27回生 4組 | 木下 次郎 | お疲れさまです。 |
| 245 | 27回生 4組 | 小林 晋 | 小林晋は、平成25年7月に他界しました。(兄・小林 朗様) (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 246 | 27回生 5組 | 下村 勝哉 | 盛会を祈念いたします。 |
| 247 | 28回生 2組 | 山本 紫朗 | 一日一笑。日々、元気にすごしています。皆様もお元気で!! |
| 248 | 29回生 2組 | 中松 朱美 | 発表会と重なってしまい、残念ながら出席することができません。来年は是非皆様とお会いしたいと思います。お世話をしてくださっている方々、ありがとうございます。 |
| 249 | 29回生 2組 | 関口比佐子 | 現在 ①子守 ②小、幼の安全サポート(交通安全のおばちゃん) ③加古川市のファミリーサポート、一時保育をしています。 |
| 250 | 29回生 2組 | 出石 文子 | 帰省する予定がたたず、残念ながら欠席致します。 |
| 251 | 29回生 3組 | 渡辺 兼造 | 実行委員のみさん、案内ありがとうございます。今回は、是非参加したいです。 |
| 252 | 29回生 5組 | 山本ふじゑ | いつもお世話になります。 |
| 253 | 29回生 7組 | 松本 剛 | 幹事の方、ご苦勞様です。所用の為、欠席させていただきます。 |
| 254 | 29回生 7組 | 藤田 朱実 | 同窓会事務局のみなさま、お世話になります。とりまとめ有難うございます。東京都清瀬市で元気に暮らしています。バリバリ関西弁のままです。 |
| 255 | 29回生 7組 | 河内奈緒美 | 少しずつ同期の輪が広がっております。先日、発送のお手伝いで、数十年ぶりに校内に入りました。懐かしさで胸が一杯になりました。 |
| 256 | 29回生 9組 | 辻 宏治 | 神戸・三ノ宮にて、警備会社を設立して、今年で5年目になります。今回初めて、母と共に参加させていただきます。(母、旧姓・澤辺二三子、2回生F組) |
| 257 | 29回生 9組 | 水島 一司 | 現在、神戸市役所みなと総局に勤務しています。 |
| 258 | 35回生 6組 | 坂下 磨紀 | 急に体が弱くなり、バス停ひと駅も歩くのがしんどい時に、子供が小学6年になり、学級委員になり、体育保健の副委員長になって頑張っています。 |
| 259 | 37回生 2組 | 伊多 正尚 | 長男・正尚は、平成25年2月14日逝去しました。生前中の御厚誼お礼申し上げます。貴会のますますのご発展を祈念します。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局) |
| 260 | 37回生 9組 | 東 嘉孝 | 都合で欠席させていただきます。何とか毎日元気にやっております。皆様に宜しく……。 |
| 261 | 46回生 3組 | 上野正太郎 | 申し訳ありませんが、欠席します。 |
| 262 | 56回生 1組 | 葛尾 奈帆 | 娘も1歳7ヶ月になり、母として子どもに成長させてもらっている毎日です。 |
| 263 | 61回生 1組 | 皆木雄太郎 | 2017.4より(株)Z会に就職。2016年度歌中にて教育実習。 |

◆◆◆ 母校・同窓会のあゆみ ◆◆◆

| | | | | | | | | | | S | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--------------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------------------|--------------------|-----------------------------------|--------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|---------------------|----------------------|-------------------|---------------------|-------------|----------------|--------------------------|------------------|-----------------|------------|----------------------|-------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|-----------------------|-------------------|----------------------|------------------|------------------|---|------------------|--------------------|---|--------------------------|--------------------|----------------------|----------------|----------------|---------------------|----------------|----------------|----------------|
| | | | | | | | | | | 23 | 22 | 25 | 24 | 27 | 26 | 32 | 33 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 41 | 42 | 47 | 48 | 49 | 51 | 52 | 53 | 54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 3 | 4 | 5 | 11 | 8 | 4 | 8 | 3 | 4 | 3 | 11 | 8 | 4 | 8 | 4 | 11 | 9 | 3 | 4 | 7 | 8 | 9 | 12 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 霞ヶ丘中学校として発足。初代校長 岸田永貫着任。 | 舞子中学校独立分離。 | 本校を現垂水中の処に移す。 | 霞ヶ丘・舞子中学校を統合。歌敷山中と改称。現在地に新校舎(12教室)完成。 | 歌敷山中学校同窓会の発足と規約発表。 | 増築校舎(16教室)完成。新校舎に移る。垂水分教場に1年生が残る。 | 垂水分教場に新校舎(16教室)完成。 | 垂水中学校独立分離。第2代校長 松岡敏郎着任。 | 兵庫県中学校駅伝優勝(1号館)完成。 | 第2期工事(講堂兼体育館)完成。 | 第3期工事(堀 敏夫着任)。 | 旧2号館(木造2階建)北パイプ教室焼失。 | 第3期鉄筋校舎(1号館)増築完成。 | 第4期鉄筋校舎(9教室)現2号館完成。 | 第2運動場完成。 | 正門完成。 | 第4代校長 丹羽泰行着任。 | プール建設工事完成。プール開き。 | 第5代校長 松井富左一郎着任。 | 舞子中学校独立分離。 | 創立20周年記念式典ならびに記念像除幕。 | 4号館鉄筋校舎完成。 | 第6代校長 前田光一着任。 | 中庭に池完成。 | 3号館鉄筋に改築。 | 1号館、4号館に渡り廊下設置。 | 3・4号館各4教室の増築。 | 運動場大時計取付。 | 「亮天功」の石碑の建立並びに除幕式。 | 全日本よい歯の表彰5年連続表彰。 | 神戸市よい歯の表彰最優秀校受賞。 | 神戸市社会福祉事業協力者受賞。 | ソニー理科教育振興資金優秀受賞。 | 市民図書室開設。 | 創立30周年記念式典。学校保健、文部大臣賞を受賞。「奉仕」の道・憩の広場、若石園、英知の泉の完成。 | 創立30周年記念カブセルを、若1教材園に埋める。 | 全日本よい歯の表彰。10回連続表彰。 | 文部大臣賞受賞記念若石園、日時計の完成。 | 全日本PTA会長表彰受賞。 | 同窓会再建準備委員会発足。 | 歌中の合いこば・生活信条プレート完成。 | 第7代校長 細見英太郎着任。 | | |
| | | | | | | | | | | H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 55 | 56 | 57 | 58 | 62 | 59 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 6 | 3 | 11 | 4 | 10 | 11 | 4 | 11 | 7 | 4 | 8 | 4 | 10 | 11 | 4 | 8 | 4 | 11 | 9 | 7 | 4 | 8 | 4 | 11 | 11 | 4 | 4 | 11 | 11 | 10 | 4 | 10 | 9 | 9 | 10 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 奥村賞推薦賞を受賞。 | 奥村賞記念碑「よい歯を生涯保健のために」の除幕。 | 同窓会総会。(母校講堂)同窓会規約改定(第1回)。 | 竹中義明(1回生)会長に就任。約100名卒の卒業生並びに職員参集。 | 同窓会会報第1号発行。 | 第8代校長 高見興作着任。 | 第1運動場の防球ネット完成。 | 旧2号館(木造校舎)の解体、撤去。 | 増築校舎(5号館)並びに付属施設・設備の設置。 | 同窓会総会。 | ・母校創立35周年記念総会(母校講堂) | ・同窓会会員名簿発行。 | ・第9代校長 陸井豊一着任。 | 南門完成。 | 同窓会総会(母校講堂) | 第10代校長 坂本 繁着任。 | 同窓会総会・母校創立40周年記念総会(舞子ピラ) | 第11代校長 松下正太郎着任。 | 市総体水泳総合優勝。 | 同窓会総会。 | 第12代校長 小野博正着任。 | 星陵台中学校独立分離。 | 新しい髪型になる(男子長髪)。 | 天津市教育局スポーツ訪日団来校。 | 第2土曜日が休業日となる。 | 天津市教育局訪日団来校。 | 歌中創立45周年記念同窓会総会(舞子ピラ) | ・男子制帽の自由化。武道館落成式。 | ・中国天津市実験中学校と友好提携を結ぶ。 | 第13代校長 安東 保着任。 | 同窓会総会(舞子ピラ) | 阪神・淡路大震災発生。講堂、正門周辺および校庭南側ブロック塀・フェンス・プールなどに被害。避難所設置。 | 第14代校長 森本和彦着任。 | 創立50周年記念式典(明石市民会館) | ・創立50周年記念同窓会総会(新装舞子ピラ) | ・同窓会会長 濱田豊機(11回生)新会長に就任 | ・同窓会規約改定 | 同窓会総会(舞子ピラ)開催。 | 同窓会総会(舞子ピラ)開催。 | 第15代校長 井上光利着任。 | 同窓会総会(舞子ピラ)開催。 | 1・4・5号館外壁補修完了。 | 同窓会総会(舞子ピラ)開催。 | 同窓会総会(舞子ピラ)開催。 |

会 計 報 告

平成 28 年 3 月 31 日現在

財 務 委 員 会

平成 27 年度 (H.27.4.1 ~ H.28.3.31) 決算報告書

(単位：円)

| | 収 入 の 部 | | 支 出 の 部 | |
|------------------|-----------|-------------|-----------|-----------|
| | 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 |
| 一 般 会 計 | 前 期 繰 越 金 | 4,804,073 | 会 議 費 | 66,337 |
| | 新 会 員 会 費 | 698,000 | 事 務 費 | 0 |
| | 預 金 利 子 | 1,056 | 通 信 費 | 50,700 |
| | 支 援 金 | 462,000 | 奨 励 金 | 280,000 |
| | | | 慶 弔 費 | 96,588 |
| | | | 印 刷 費 | 253,568 |
| | | 特 別 事 業 | 275,131 | |
| | | 総 会 計 へ 振 替 | 99,812 | |
| | | 次 期 繰 越 金 | 4,842,993 | |
| | 小 計 | 5,965,129 | 小 計 | 5,965,129 |
| 総 会 会 計 | 総 会 費 | 856,000 | 総 会 費 | 997,018 |
| | 賛 助 金 | 587,781 | 総 会 事 務 費 | 102,023 |
| | 祝 儀 | 40,000 | 通 信 費 | 428,552 |
| | 懇 親 会 費 | 46,000 | 印 刷 費 | 102,000 |
| | 一般会計から振替 | 99,812 | | |
| | 小 計 | 1,629,593 | 小 計 | 1,629,593 |
| | 合 計 | 7,594,722 | 合 計 | 7,594,722 |

同窓会規約

第1章 総 則

第1条 本会は歌敷山中学校同窓会と称する。

第2条 本会は事務局を神戸市立歌敷山中学校（以下母校と称する）内に置く。

第2章 目的および事業

第3条 本会は会員相互の教養をたかめ、親睦をはかり、併せて母校の教育を振興することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達成するために下記の事業を行う。

1. 会誌、名簿の整備、諸会合
2. 母校教育事業の援助
3. その他本会の目的を達成するために必要な事項

第3章 会 員

第5条 本会は次の会員をもって組織する。

1. 正会員
 - ① 母校卒業者
 - ② 母校に在学した者で、正会員の紹介で理事会の承認したもの
2. 客 員
 - ① 母校職員および母校旧職員
 - ② 母校PTA役員

第4章 役 員

第6条 本会に次の役員を置く。

1. 役員 ①会長1名 ②副会長

若干名 ③理事若干名 ④監事若干名 ⑤評議員、各卒業年度若干名

2. 任期 その任期はそれぞれ2年とし、再選を妨げない。

第7条 会長および副会長は理事中より互選する。会長は本会を代表し、会務を統轄する。会長に事故があるときは副会長がその職務を代行する。

この外必要により会長は評議員会の承認を経て正会員に理事を委嘱することができる。理事は理事会を組織し、重要事項を審議決定する。

第8条 理事は評議員中より互選する。

この外必要により会長は評議員会の承認を経て正会員に理事を委嘱することができる。理事は理事会を組織し、重要事項を審議決定する。

第9条 監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。

評議員は正会員中より選出し評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織する。本会に相談役若干名置くことができる。相談役は、正会員で本会に功労あつた者および客員の中より理事会の推薦で会長がこれを委嘱する。母校校長はその在任中相談役とする。

第11条

本会に相談役若干名置くことができる。相談役は、正会員で本会に功労あつた者および客員の中より理事会の推薦で会長がこれを委嘱する。母校校長はその在任中相談役とする。

第12条

これを招集し、議長を指名する。その議事は出席した理事および評議員の過半数の同意をもって決する。可否同数であるときは議長の決するところによる。

第13条

理事会および評議員会に出席することのできない理事および評議員は、書面を以つて他の理事および評議員に委任して表決することができる。この場合予め通知した事項に関しては出席したものとはみなす。

第14条

すべての会議には次の事項を記載した議事録を作成し、これを保存する。

1. 開会の日時、場所、出席者および付議事項

2. 議事経過の要領および結果表決数

第15条

原則として2年に1回総会を開き、役員の変更、会務の報告、懇親、その他必要な会務を行う。この外必要により臨時総会を開催することができる。

第6章 資産および会計

第16条

本会の経費は、入会金、会費、寄付金およびその他の収入によつてまかなう。

第17条 正会員は本会に要する会費等を負担する。

第18条 入会金は原則として在学中に積立てた一定の金額をもって充当する。

前条により収納した入会金と会費等は、これを、経常費と基本財源とに分ける。

第19条

経常費の経理は理事がこれを行ない、その決算は総会の承認を経なければならぬ。

第20条

基本財源の運用は、評議員会の決議を経なければならぬ。但し、基本財源より生じた利潤については理事会の承認を得て経常費に充てることができる。

第21条

基本財源の運用は、評議員会の決議を経なければならぬ。但し、基本財源より生じた利潤については理事会の承認を得て経常費に充てることができる。

第22条

本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第23条

第7章 補則

本規約は理事会および評議員会において出席者の4分の3以上の同意を得なければこれを変更することができる。

第24条

本会は支部を地方、会社、学校などに置くことができる。但し、支部規約は別にこれを定める。

付則

・この規約は平成10年11月8日から施行する。
・平成18年4月15日改正

歌敷山中学校同窓会役員一覧

(平成28年11月5日現在)

本部役員
会長

山口 雅登 (17回生)

副会長 青木 宏真 (22回生)

事務局長 (理事)

忠司 (8回生)

事務局長 (理事)

大野由華利 (29回生)

事務局委員 (ホームページ担当)

中川 知春 (51回生)

名簿委員会委員長 (理事)

東石 満夫 (17回生)

(兼)財務委員会委員長 (理事)

青木 宏真 (22回生)

財務委員会委員

砂川 弘行 (15回生)

財務委員会委員

國方美知子 (22回生)

プロジェクト委員会委員長 (理事)

伊藤 宏 (6回生)

プロジェクト委員会委員 (体育会担当)

酒井 丈子 (26回生)

同 佐伯 省一 (26回生)

同 松下 聡子 (29回生)

同 プロジェクト委員会委員 (文化発表会担当)

同 林 佐名哉 (7回生)

同 津田美智子 (9回生)

同 花田 春洋 (11回生)

同 プロジェクト委員会委員

同 黒島 陸枝 (7回生)

同 濱田 豊機 (11回生)

同 (兼) 津田美智子 (9回生)

同 プロジェクト委員会委員

同 長野 齊 (4回生)

同 阿部 洋子 (17回生)

同 (兼) 藤本 純子 (17回生)

同 同窓会担当母校教頭 (事務局副委員長)

同 今井 敬太

プロジェクト委員会委員 (同窓会入会式担当)

中泉 宏 (理事・22回生)

廣報委員会委員長 (理事)

藤本 純子 (17回生)

原田 盈 (3回生)

酒井 康夫 (11回生)

同窓会担当母校教頭 (事務局副委員長)

今井 敬太

母校校長

玉橋 雅人

元会長 竹中 義明 (1回生)

前会長 濱田 豊機 (11回生)

1回生 竹中 義明

2回生 岡本 正幸

3回生 原田 盈

4回生 吉岡昭一郎

5回生 塩崎 元成

神部 元成

原田 良彦

木下 トミ

永井 昭夫

中村 義正

長野 齊

日置 直美

評議員

1回生 竹中 義明

2回生 岡本 正幸

3回生 原田 盈

4回生 吉岡昭一郎

5回生 塩崎 元成

神部 元成

原田 良彦

木下 トミ

永井 昭夫

中村 義正

長野 齊

日置 直美

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----|----|----|-----|-----|----|----|
| 21 回 生 | 20 回 生 | 19 回 生 | 18 回 生 | | 17 回 生 | 16 回 生 | 15 回 生 | 14 回 生 | 13 回 生 | 12 回 生 | | 11 回 生 | 10 回 生 | 9 回 生 | 8 回 生 | 7 回 生 | 6 回 生 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮崎 | 改発 | 喜多 | 藤井 | 浜田 | 田中 | 富士 | 高杉 | 植野 | 阿部 | 東石 | 井上 | 砂川 | 高谷 | 堀江 | 隅田 | 遠藤 | 毛利 | 富士 | 北川 | 松下 | 酒井 | 藤井 | 濱田 | 山下 | 西谷 | 戎谷 | 泉 | 津田 | 大谷 | 田中 | 曾谷 | 林 | 春田 | 伊藤 |
| 郁彦 | 秀昭 | 三恵子 | 三恵子 | 論 | 真理子 | 健二 | 優子 | 繁 | 洋子 | 満夫 | 文子 | 広行 | 道徳 | 正明 | 雅裕 | 牧倫 | 繁一 | 守 | 孝輔 | 康夫 | 英明 | 豊機 | 和代 | 智美 | 一機 | 一誠 | 美智子 | 靖彦 | 義和 | 全博 | 佐名哉 | 多美子 | 宏 | |
| 清水 | 北森 | | 稲葉 | 黒田 | 真期 | 三田 | 山口 | 藤本 | 安藤 | 加藤 | 中村 | 東 | 山本 | 細川 | 吉田 | 磯野 | 平田 | 中村 | 谷口 | 花田 | 吉川 | 立花 | 中島 | 吉田 | 藪 | 森 | 黒島 | | | | | 角南 | | |
| 圭子 | 哲治 | | 正昭 | 修一 | 晴代 | 雄策 | 雅登 | 純子 | 隆太郎 | 美恵子 | 重夫 | 光孝 | 義宏 | 光孝 | 日出子 | 久代 | 孝子 | 和弘 | 忠三 | 春洋 | 彰 | 宏昭 | 正人 | 基 | 忠司 | 吉正 | 陸枝 | | | | 富美子 | | | |
| 48 回 生 | 47 回 生 | 46 回 生 | 45 回 生 | 44 回 生 | 43 回 生 | 42 回 生 | 41 回 生 | 40 回 生 | 39 回 生 | 38 回 生 | 37 回 生 | 36 回 生 | 35 回 生 | 34 回 生 | 33 回 生 | 32 回 生 | 31 回 生 | 30 回 生 | | 29 回 生 | 28 回 生 | 27 回 生 | 26 回 生 | 25 回 生 | 24 回 生 | 23 回 生 | 22 回 生 | | | | | | | |
| 西村 | 正井 | 田中 | 大倉 | 田村 | 小出 | 百瀬 | 素野 | 辻 | 内田 | 山岡 | 神尾 | 横山 | 恩田 | 日根 | 津村 | 中野 | 上田 | 古賀 | 濱口 | 木下 | 井本 | 金月 | 松下 | 大野 | 榎 | 牧原 | 長谷川 | 佐伯 | 野下 | 滝井 | 長谷 | 藤谷 | 中川 | 中泉 |
| 晃 | 迅一 | 尚志 | 公伯 | 絵里子 | 道春 | う子 | 琴代 | 雅之 | 純子 | 雅之 | 秀男 | 香代 | 健一 | 貴久 | 広志 | まゆみ | 千代 | 智博 | 聡子 | 華利 | 克佳 | 典子 | 真理 | 省一 | 明美 | 美代治 | 英彦 | 積 | 敏代 | 宏 | | | | |
| 大坪 | 澤田 | 有馬 | 素野 | 北田 | 都賀 | 柴田 | 山本 | 宮本 | 田尻 | 藤浦 | 稲岡 | 山本 | 鎌田 | 村田 | 高谷 | 壺井 | 作 | | | | 酒井 | 中瀬 | 小川 | 勝部 | 国方 | 青木 | | | | | | | | |
| 茂幹 | 典子 | 龍平 | 貴巳子 | 真理 | 明 | 大 | 浩司 | 明子 | 浩三 | 健二 | 和美 | 明弘 | 耕吉 | 康樹 | 理恵 | 勇次 | 和憲 | | | | 丈子 | 俊明 | ふさ栄 | 千鶴 | 美知子 | 宏真 | | | | | | | | |
| 67 回 生 | 66 回 生 | 65 回 生 | 64 回 生 | 63 回 生 | 62 回 生 | 61 回 生 | 60 回 生 | 59 回 生 | 58 回 生 | 57 回 生 | | 56 回 生 | 55 回 生 | 54 回 生 | 53 回 生 | 52 回 生 | 51 回 生 | 50 回 生 | 49 回 生 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 田村 | 小須 | 大須 | 鈴木 | 野田 | 須藤 | 清水 | 久保 | 渡辺 | 首藤 | 上田 | 中川 | 皆木 | 秋間 | 猪塚 | 都 | 渡辺 | 杉原 | 上山 | 都 | 原 | 青木 | 米井 | 高嶋 | 北野 | 高濱 | 外浦 | 南原 | 小渡 | 中川 | 野津 | 土江 | 今泉 | 桂 | |
| 駿 | 賀詩織 | 賀詩織 | 遥香 | 賛太 | 万結 | 一哉 | 一郎 | 美紀 | 仁史 | 美香 | 也香 | 太郎 | 梓 | 萌 | 由美 | 彩乃 | 彬元 | 孟巳 | 昌平 | 俊典 | 美佳 | 仁人 | 貴寛 | 将希 | 瑞穂 | 健司 | 良宣 | 知春 | 那月 | 美穂 | 翔生 | | | |
| 迫平 | 廣瀬 | 中藤 | 遠藤 | 山田 | 奥田 | 浦田 | 富永 | 岡山 | 水谷 | 渡辺 | 菅 | 上田 | 森 | 入江 | 中尾 | 関 | 大倉 | 中本 | 原田 | 久保 | 丸山 | 平岡 | 佐々木 | 葛尾 | 平木 | 林 | 十倉 | 八田 | 伊藤 | 西野 | 近藤 | 宮崎 | | |
| 晴香 | 理帆 | 陽久 | 奈子 | 才也 | 春菜 | 榛人 | 知輝 | 薫 | 涼乃 | 良平 | 優馬 | 美波 | 健志 | 亮太 | 大樹 | 雅夢 | 博子 | 夏実 | 綯菜 | 有希 | 麻理 | 奈帆 | 奈帆 | 和子 | 和美 | 容子 | 納香 | 里香 | 洋一 | 尚子 | 秀一 | | | |

各委員会からのお知らせ

1 賛助金、支援金ご協力の御礼

(事務局、財務委員会)

本年度も総会開催に当たりご協力をお願いしましたところ、多数の会員の皆様から深く感謝と御礼を申し上げます。同窓会への皆様の熱い気持ちを大切に、有効に活用させていただきたいと思っております。

2 来年度総会予定について (事務局)

来年度(平成二十九年年度)総会は、舞子ビラにて平成二十九年十一月四日(土)を予定しています。学年記念同期会と併せて多数のご参加をお待ちしています。

(記念同期会)

- 八回生 (六十周年)
- 十八回生 (五十周年)
- 二十八回生 (四十周年)
- 三十八回生 (三十周年)

3 同期会への助成金について

同窓会活動を活性化することを目的として、各学年主催の「同期会」を開催する時には、一定の要件を満たすことを条件に、同窓会本部より一万円〜三万円の助成金が出ます。詳細については同窓会ホームページに記載してありますのでご覧下さい。

トライやる・ウィークについて

(御協力お願い)

ご承知の通り母校でも毎年「トライやる・ウィーク」活動を実施しております。次代を担う若者に実社会への体験の場を通じ、地域社会とのかかわりを深めることで、健全な成長と働くことの意義を醸成する機会となっております。平成二十八年度は十一月七日〜十一日に実施されます。こうした「体験の場」を同窓会としても支援していきたく、提供していただける方、可能性のある方は気軽に後記の方へご連絡、お問い合わせください。

■今までご紹介いただいた体験の場

(幼稚園・保育園・小学校・商店・病院・動物病院・旅行社 他)

■連絡先

歌敷山中学校「トライやる・ウィーク」

推進委員会

担当：井上先生 藤田先生

TEL 〇七八ー七〇七ー八八六四

FAX 〇七八ー七〇七ー八八六五

●賛助金・支援金のお祝い●

振込先 郵便振替 1口2,000円以上
 口座記号・番号 00970-6-187019
 加入者名 歌敷山中学校同窓会
 お振込いただいた方には会報をお届けします。

●お 願 い●

同窓生の皆さん:いつもご協力ありがとうございます。より多くの参加型の会報を、と願っております。情報をお待ちしております。

〒655-0037
 垂水区歌敷山3-1-10
 TEL 707-3601
 携 帯 090-6962-8729
 17回生 藤本 純子



歌敷山中学校同窓会会報

第二十三号(平成二十八年十一月五日号)

平成二十八年十一月五日発行

〒六五五―〇〇三七

神戸市垂水区歌敷山二丁目四―一

(神戸市立歌敷山中学校内)

歌敷山中学校同窓会

TEL(〇七八)七〇七―八八六四

編集 会報広報委員会
印刷 (有)新和プリント

